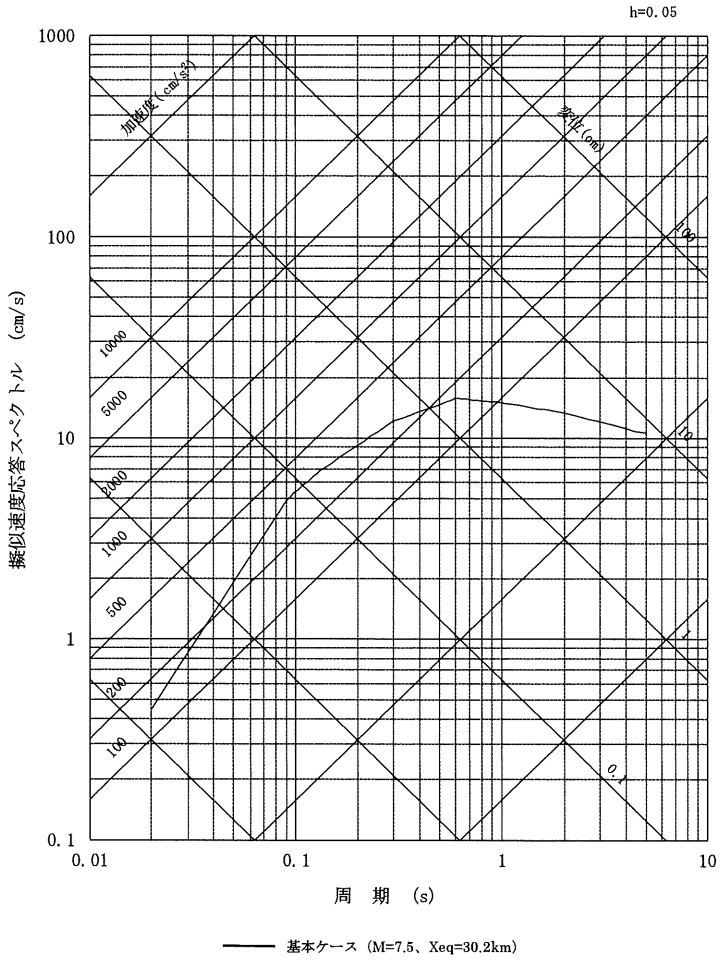
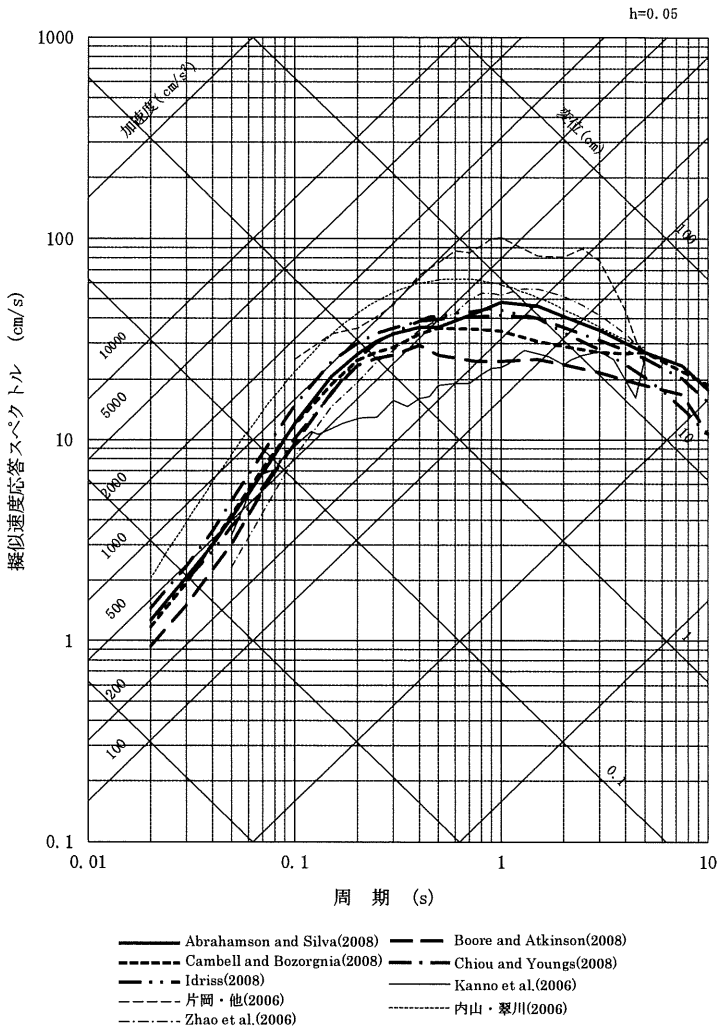
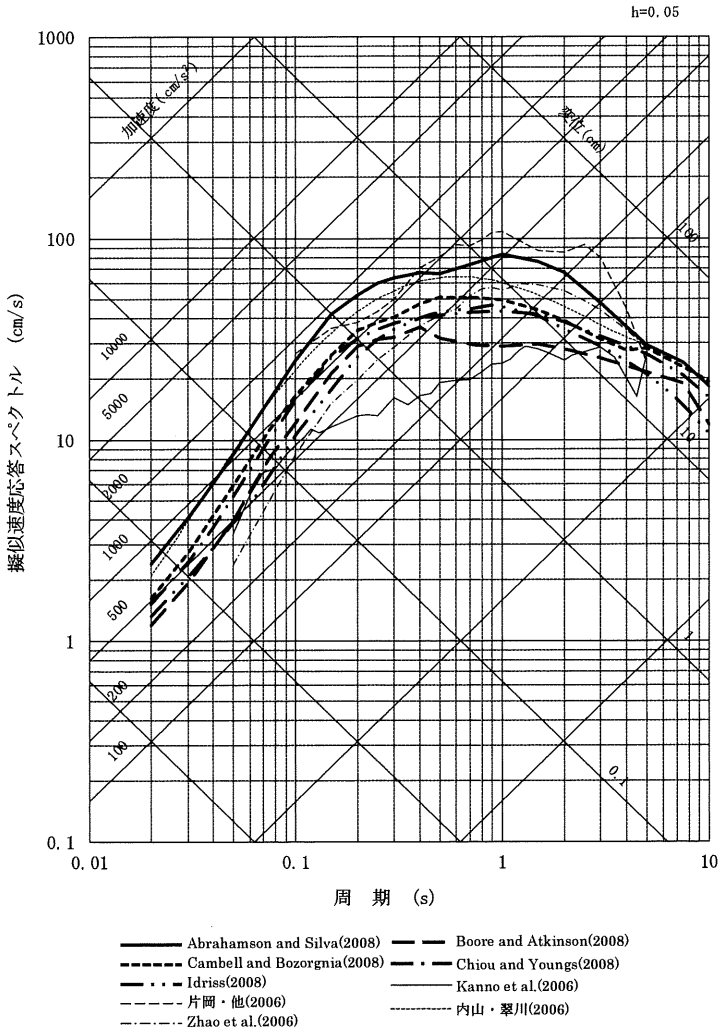


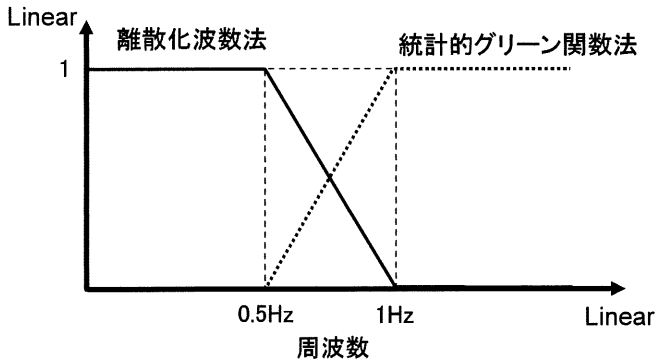
第 5.5.10 図(2)　上林川断層による地震の応答スペクトルに基づく地震動評価結果（鉛直方向）



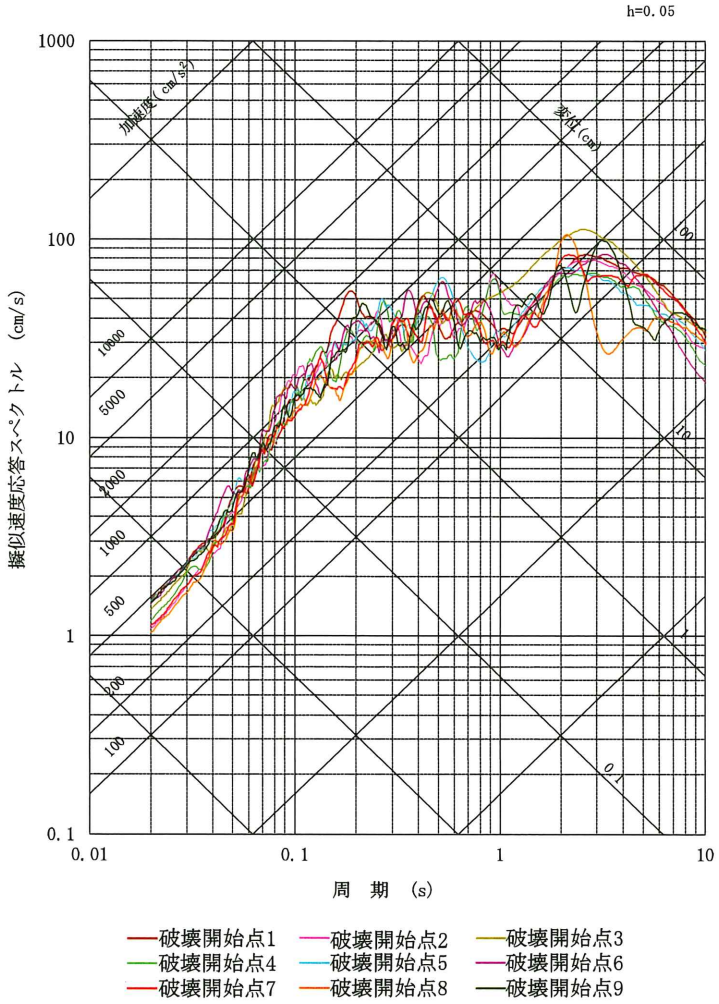
第 5.5.11 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の応答スペクトルに基づく地震動評価結果（基本ケース）



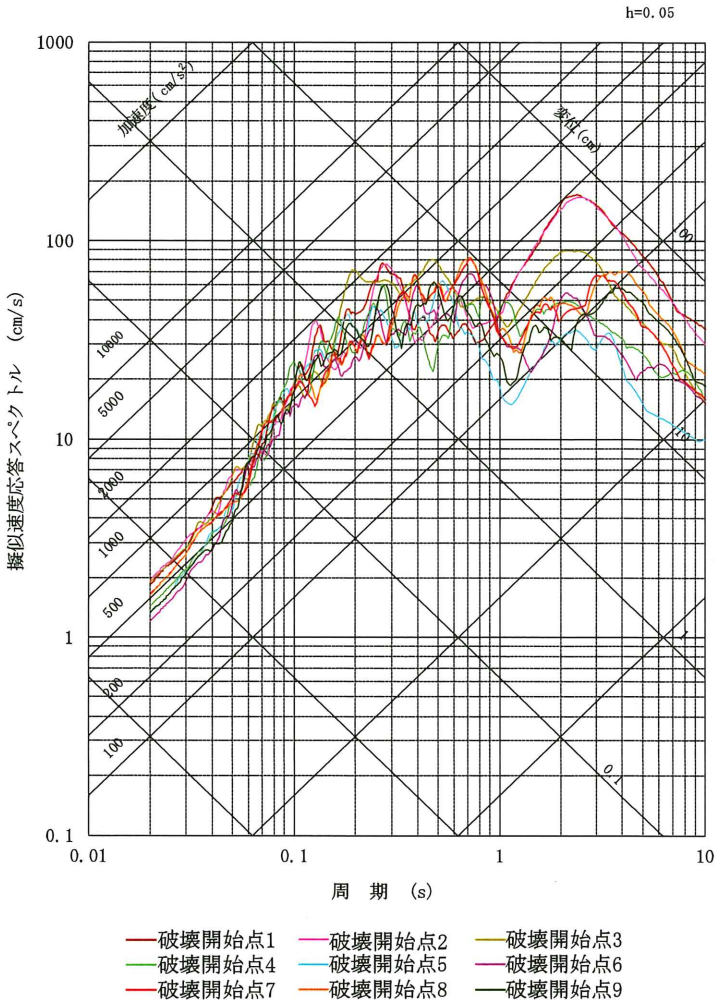
第 5.5.11 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の応答スペクトルに基づく地震動評価結果（傾斜角 75° ケース）



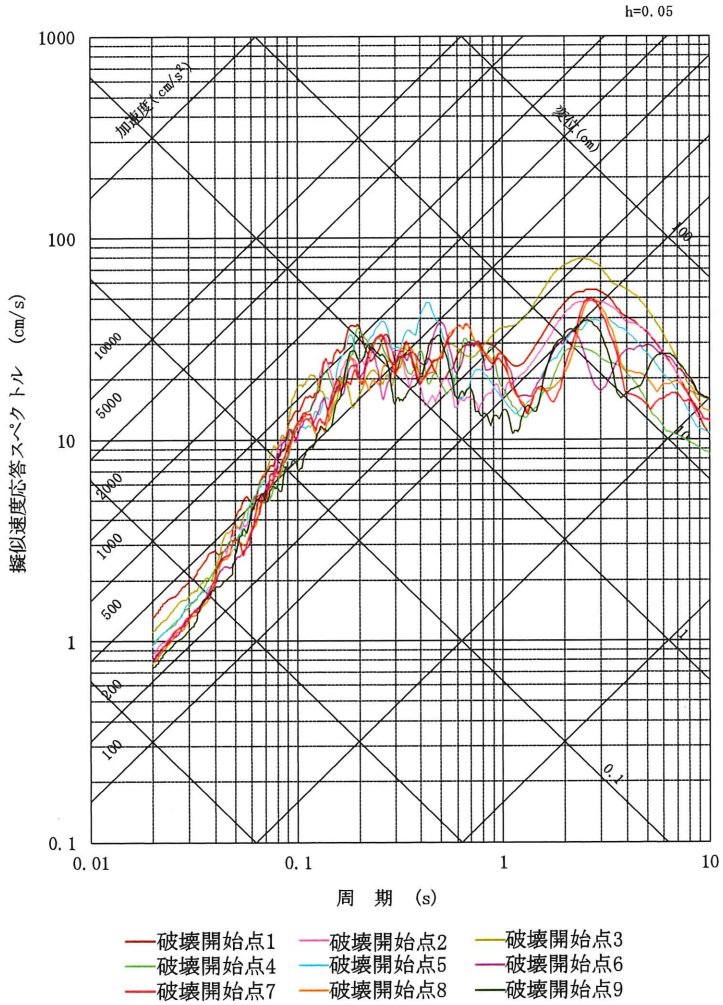
第 5.5.12 図　ハイブリッド合成法に用いるマッチングフィルタの形状



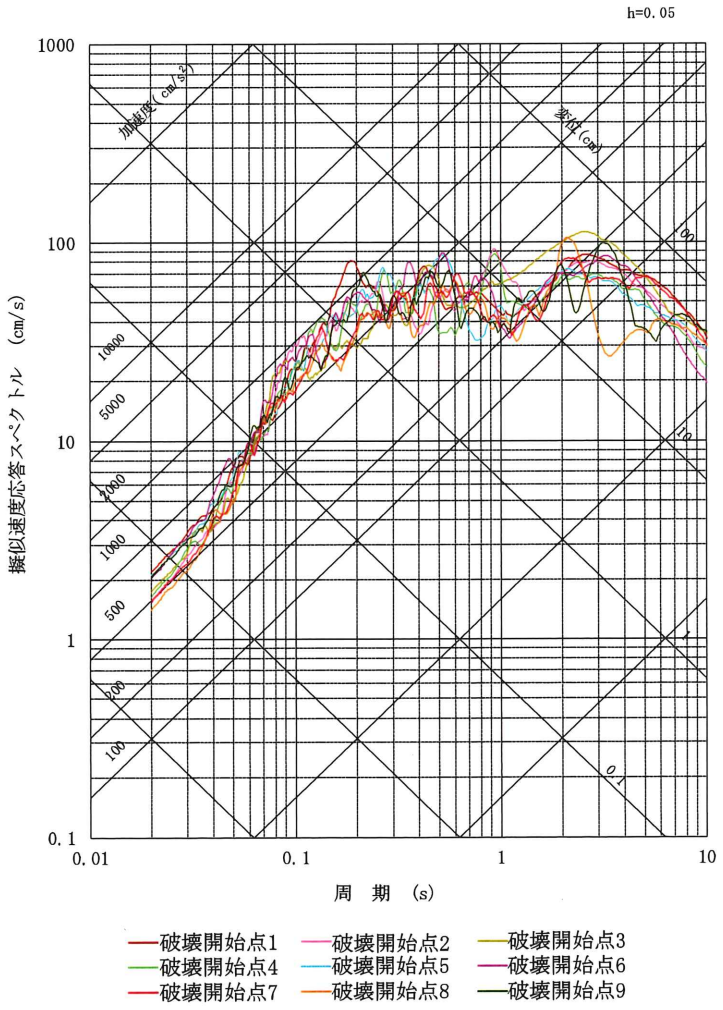
第 5.5.13 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，NS 方向）



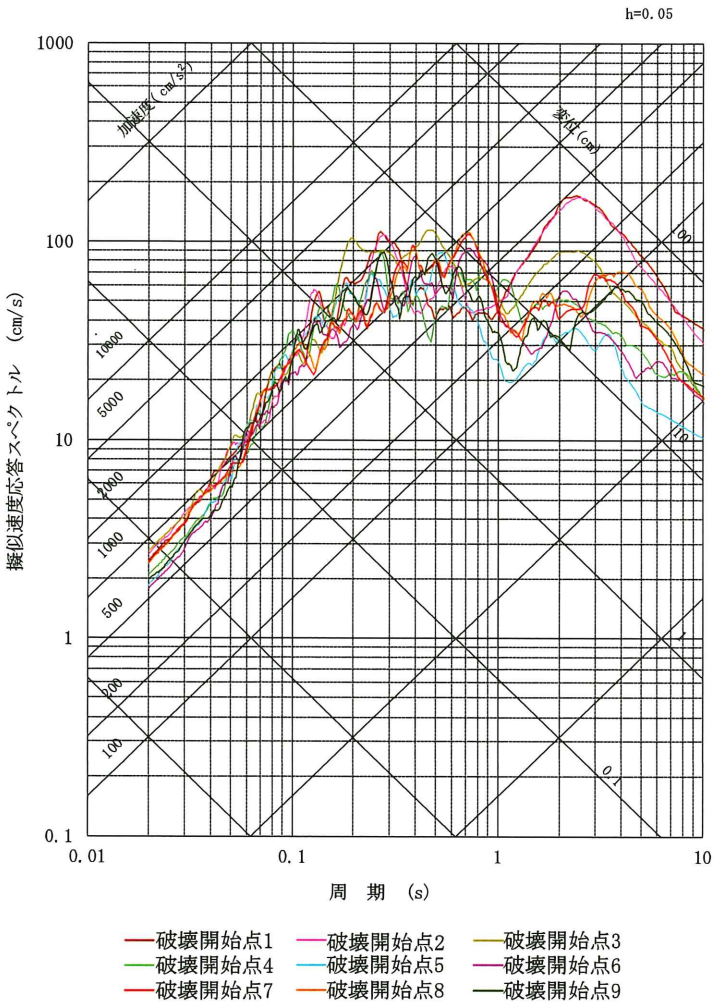
第 5.5.13 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，EW 方向）



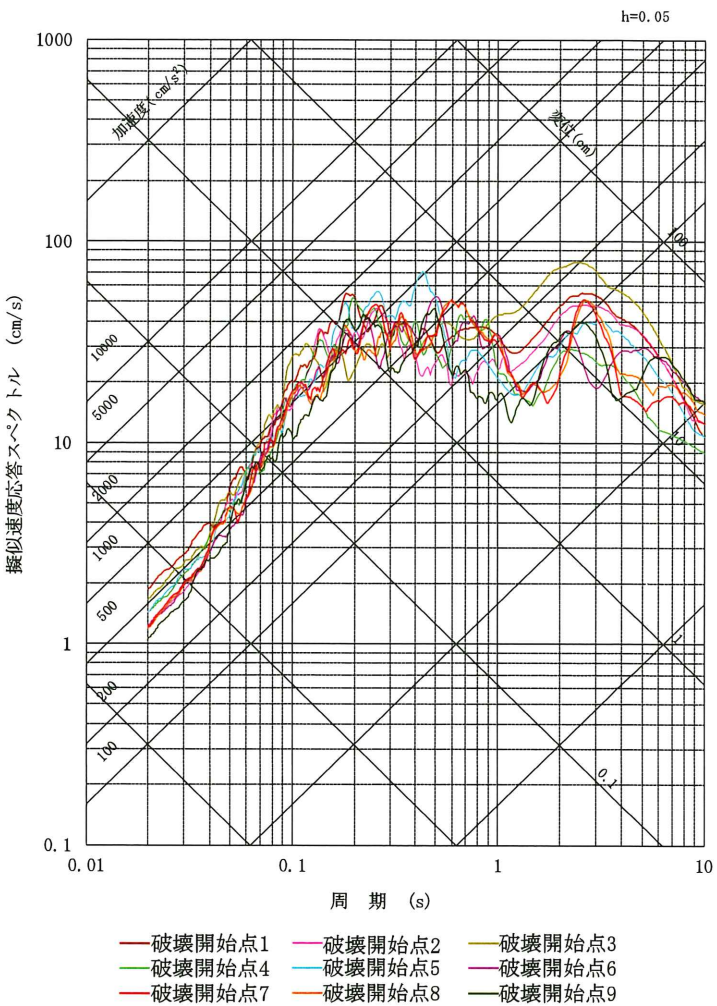
第 5.5.13 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，UD 方向）



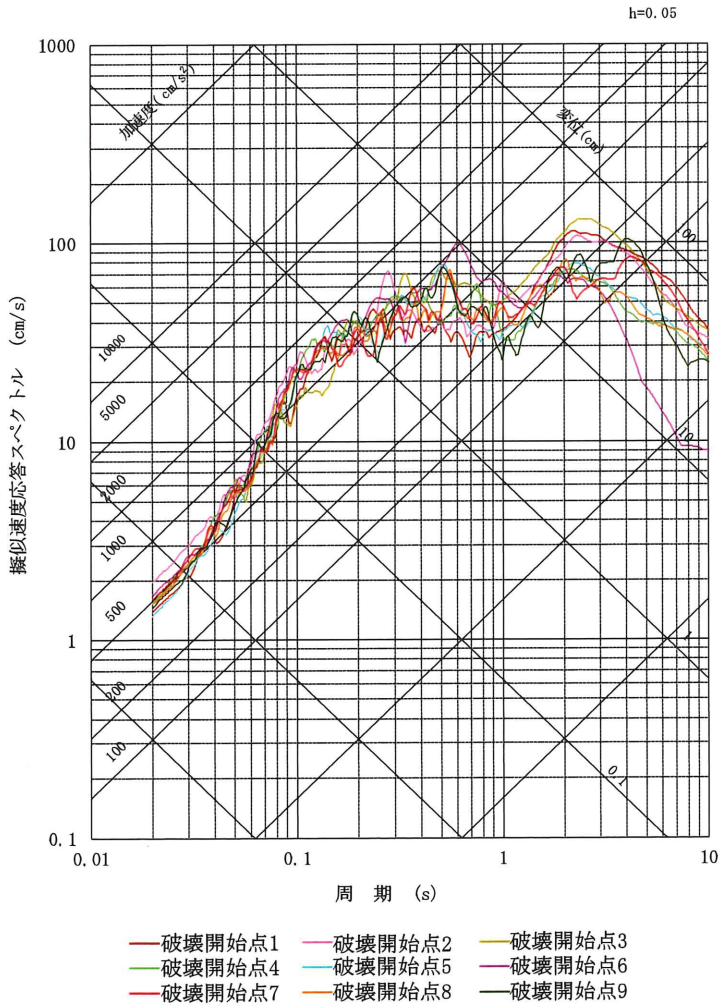
第 5.5.14 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，NS 方向）



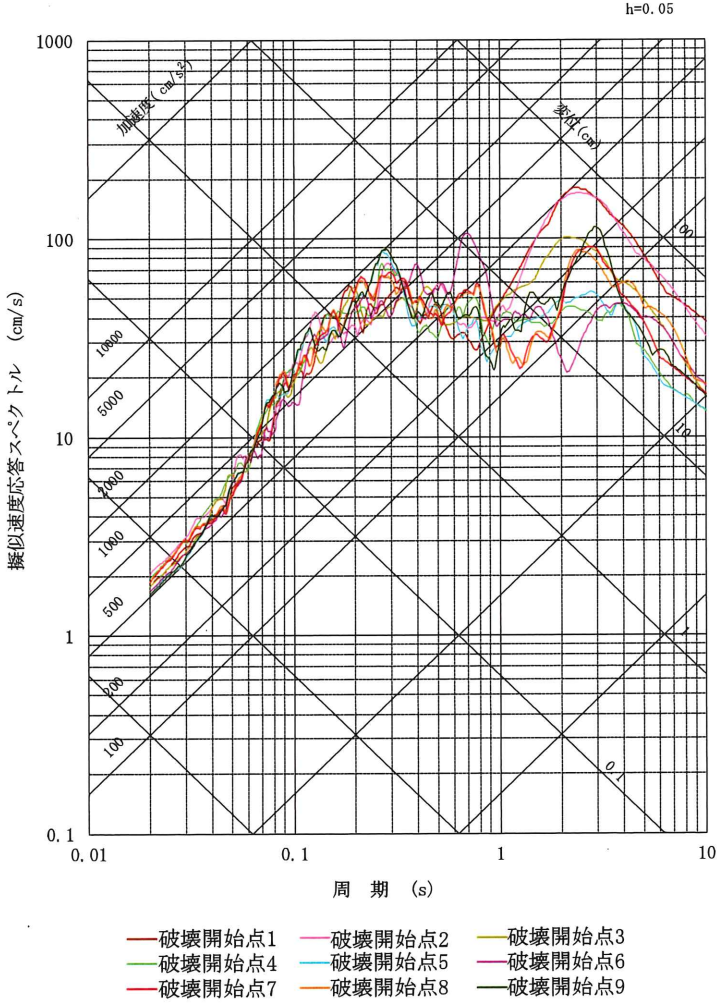
第 5.5.14 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，EW 方向）



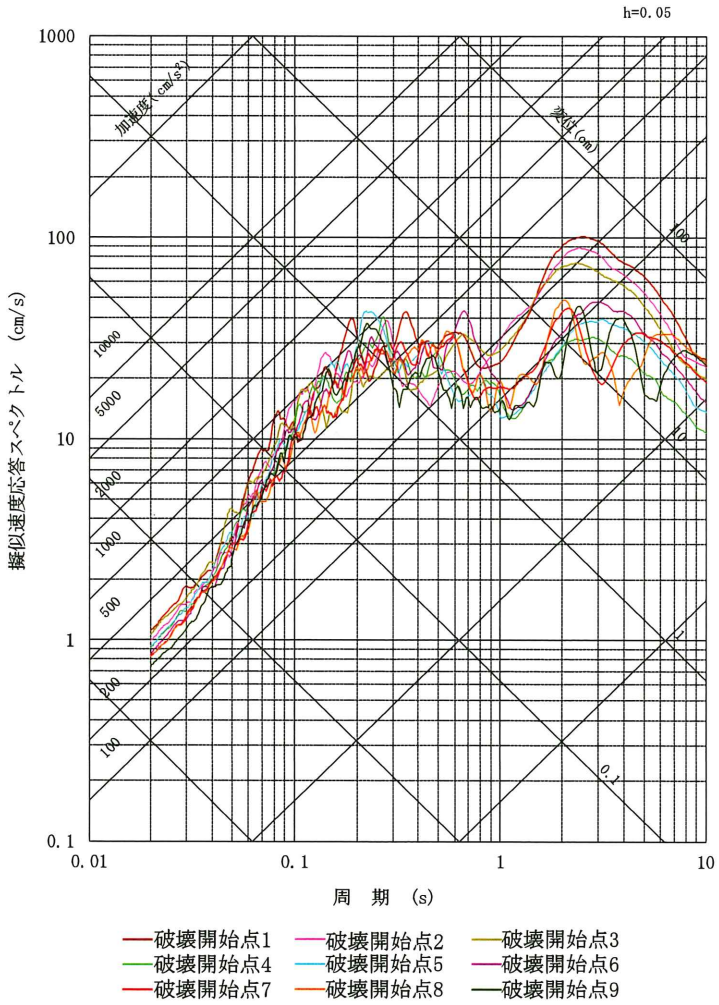
第 5.5.14 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，UD 方向）



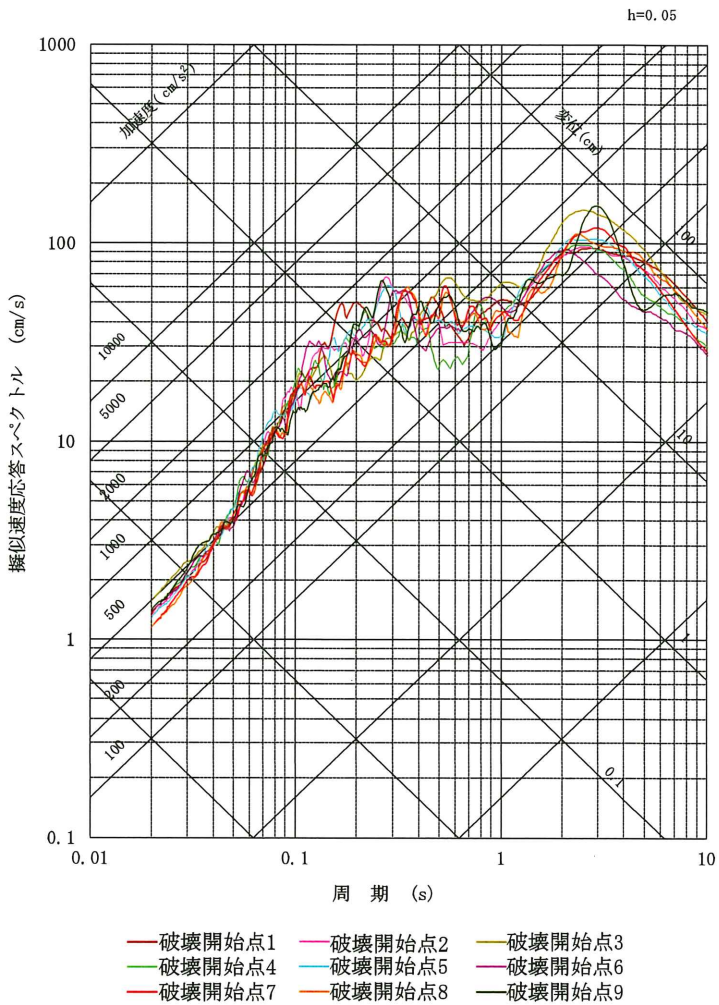
第 5.5.15 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（傾斜角 75° ケース，NS 方向）



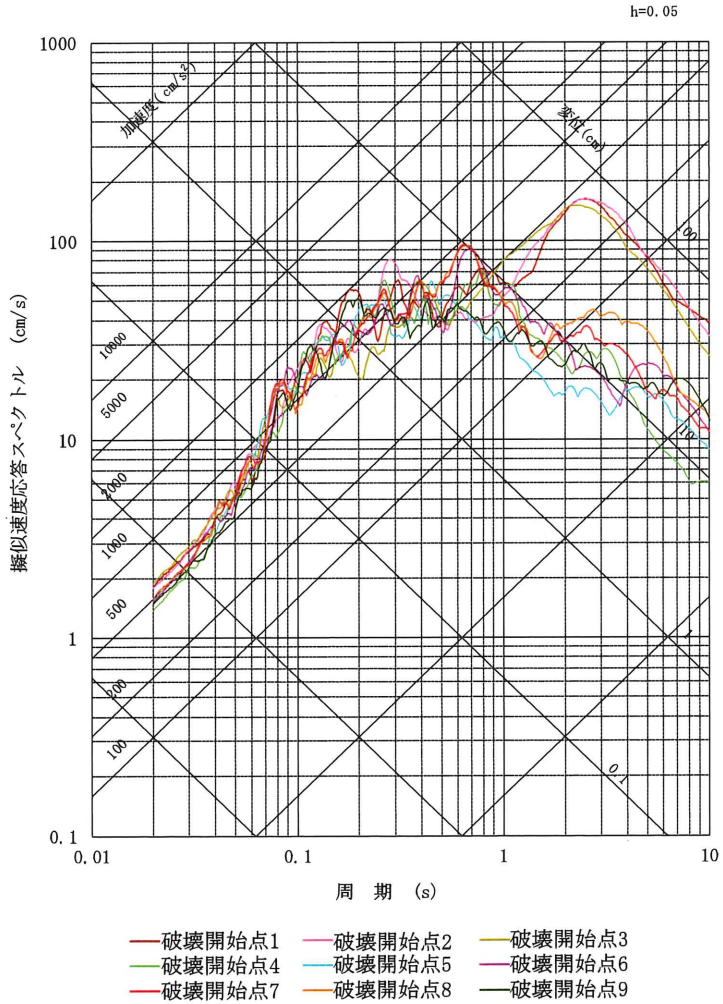
第 5.5.15 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（傾斜角 75° ケース，EW 方向）



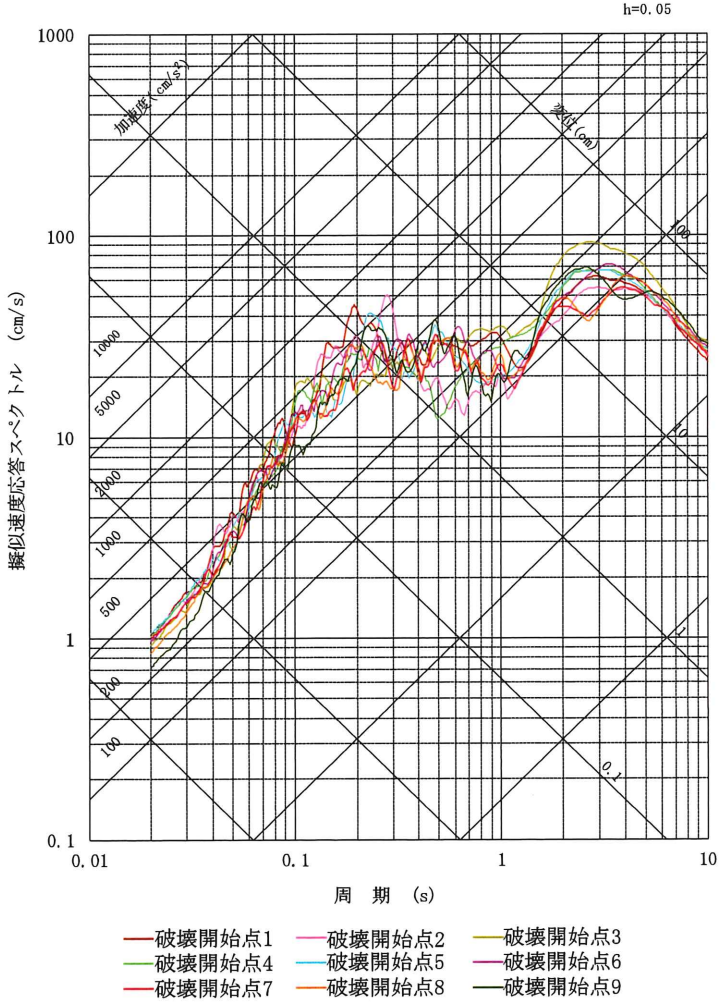
第 5.5.15 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（傾斜角 75° ケース，UD 方向）



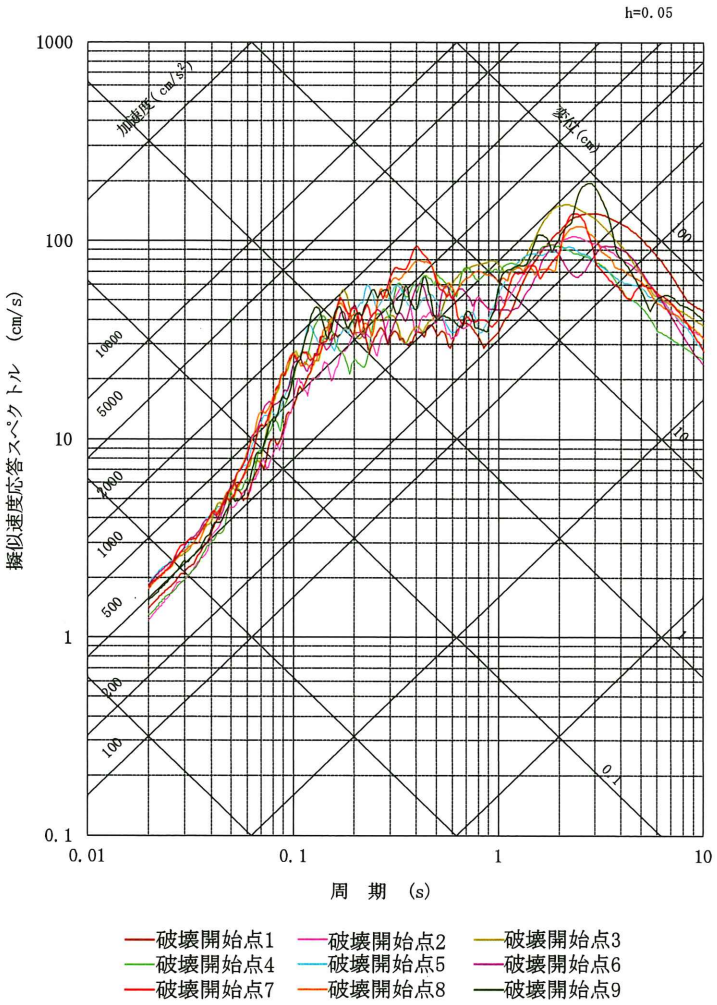
第 5.5.16 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果(すべり角 30° ケース，NS 方向)



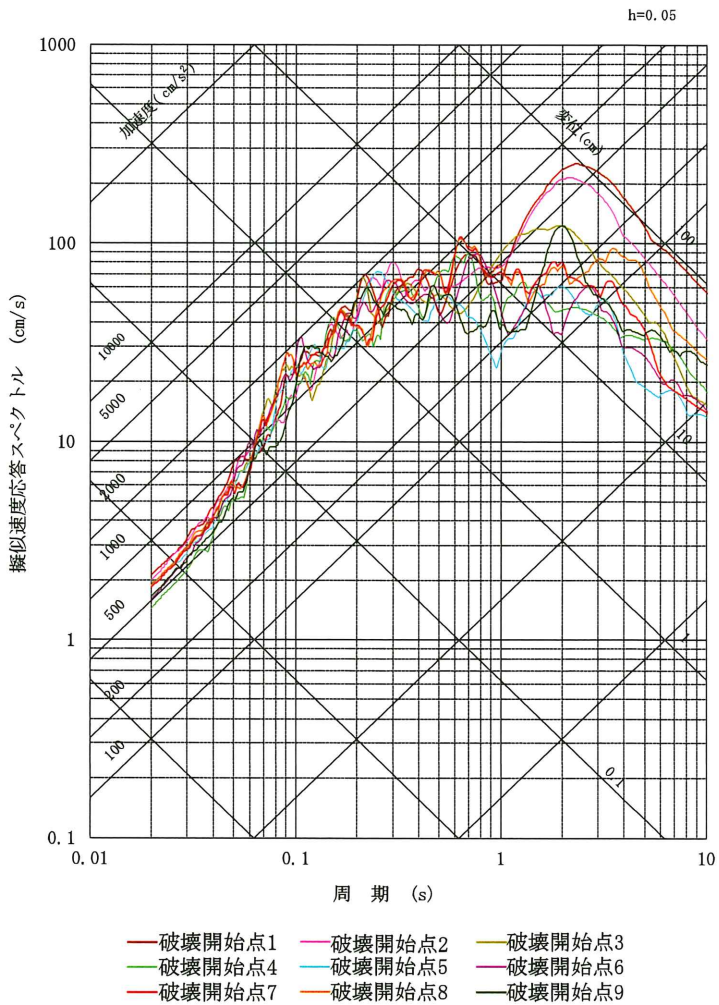
第 5.5.16 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（すべり角 30° ケース，EW 方向）



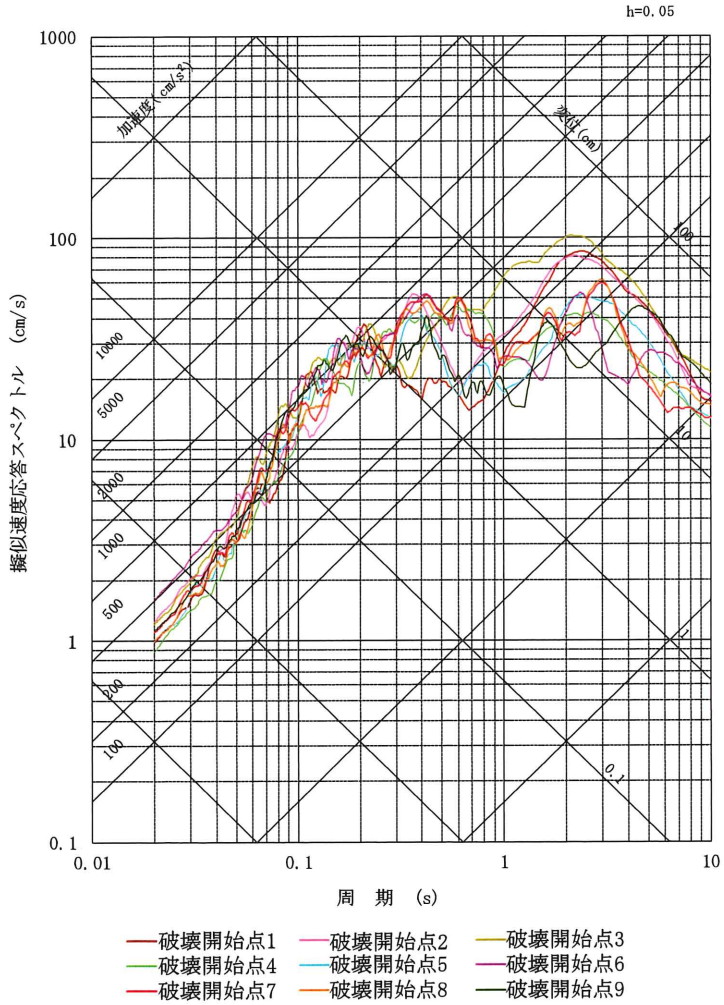
第 5.5.16 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（すべり角 30° ケース，UD 方向）



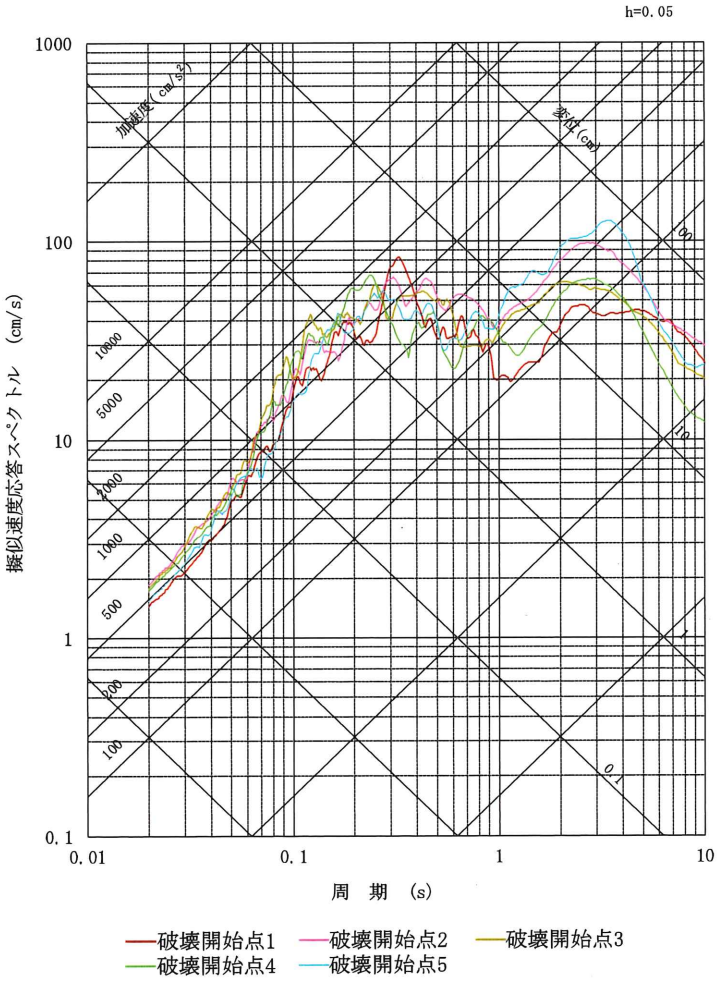
第 5.5.17 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，NS 方向）



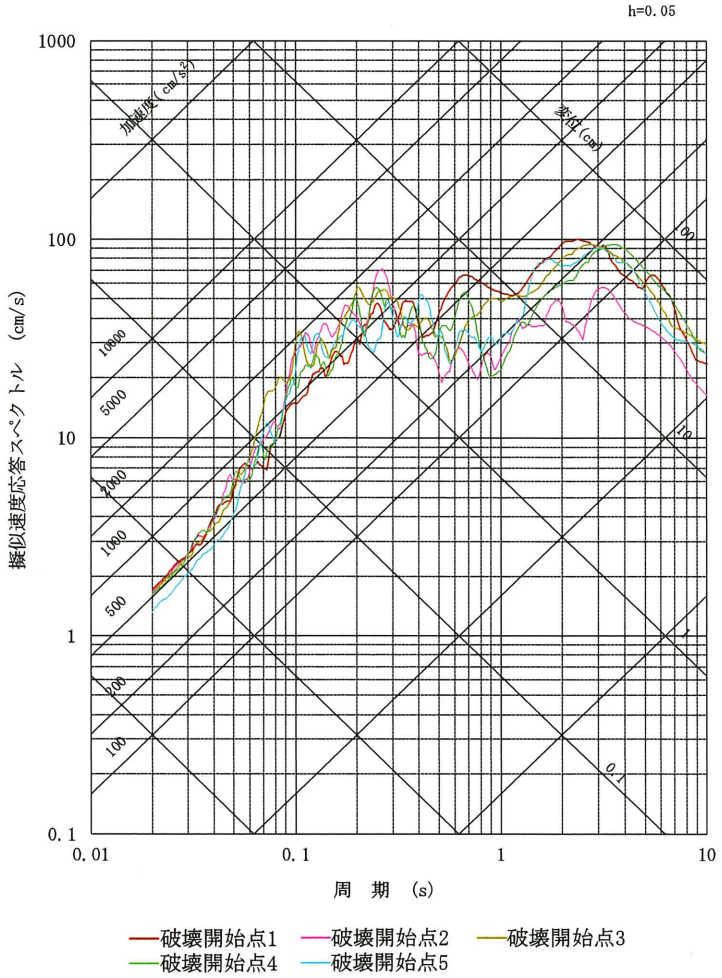
第 5.5.17 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，EW 方向）



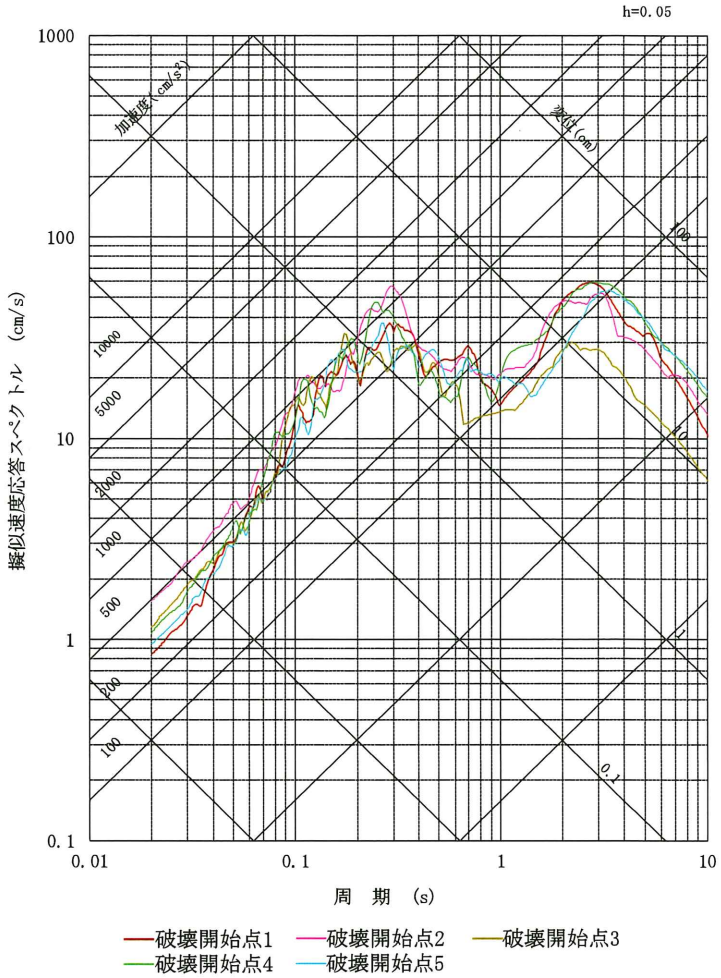
第 5.5.17 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，UD 方向）



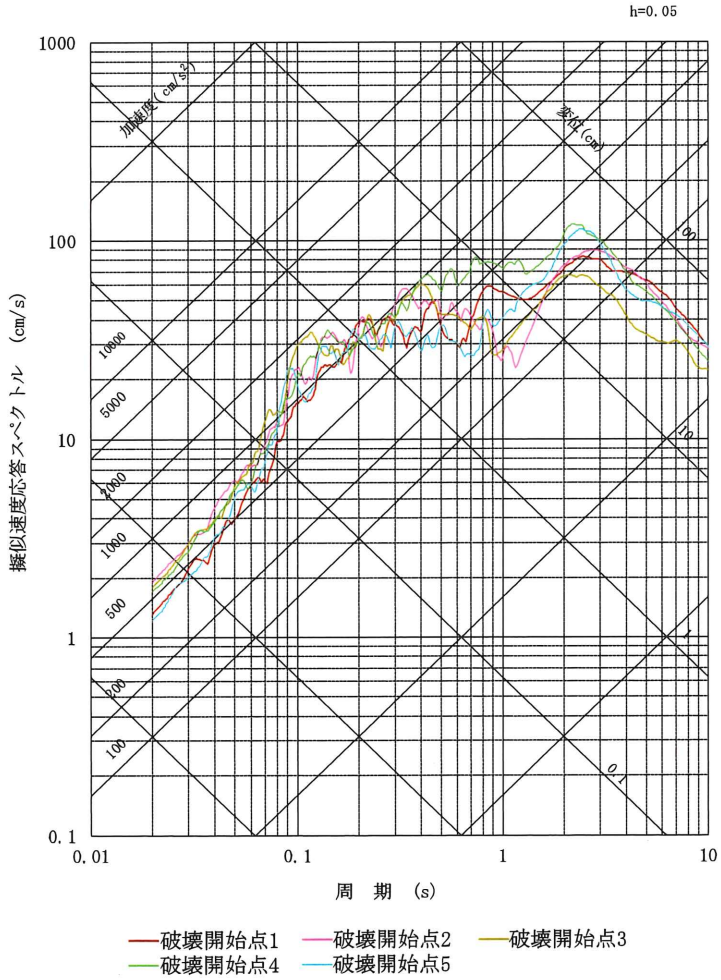
第 5.5.18 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（アスペリティ一塊ケース，NS 方向）



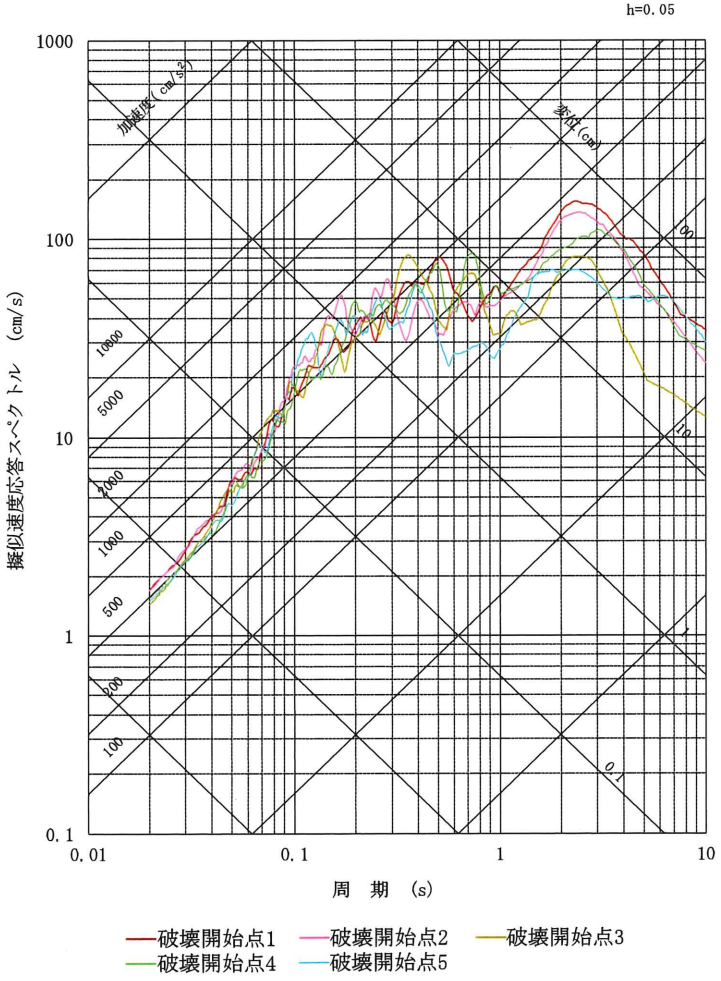
第 5.5.18 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（アスペリティー塊ケース，EW 方向）



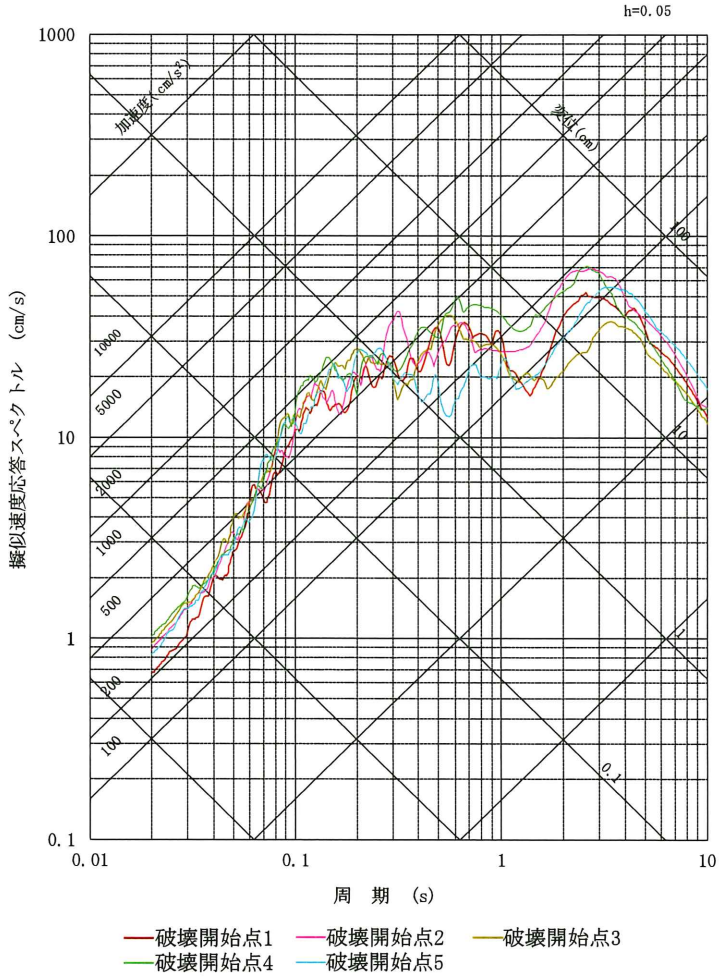
第 5.5.18 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果(アスペリティー塊ケース，UD 方向)



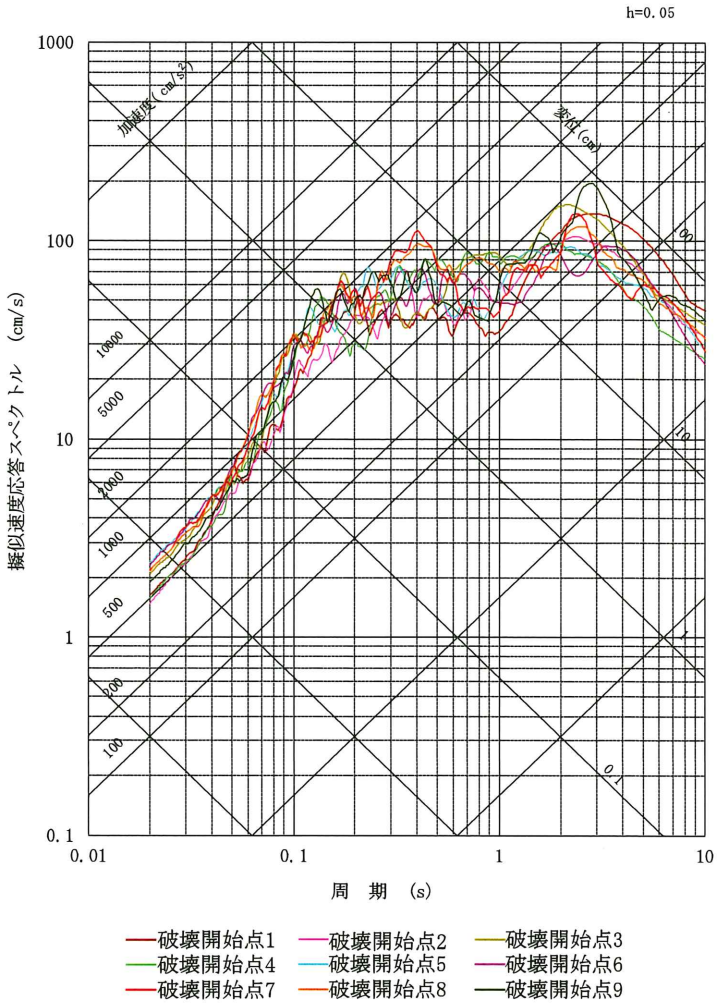
第 5.5.19 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（アスペリティ一塊横長ケース，NS 方向）



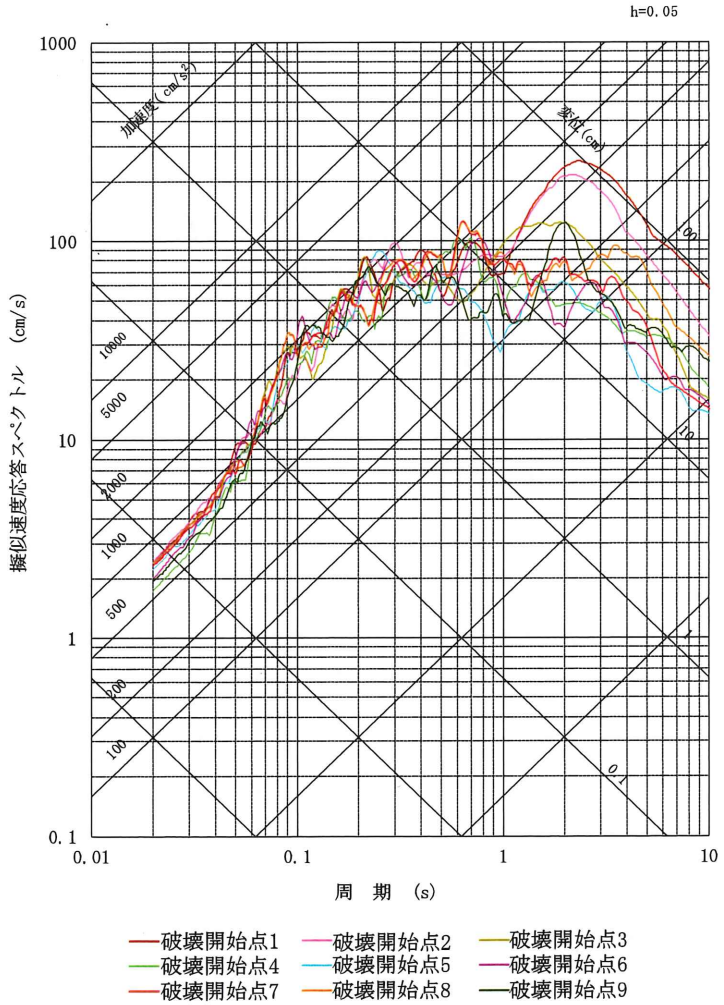
第 5.5.19 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（アスペリティ一塊横長ケース，EW 方向）



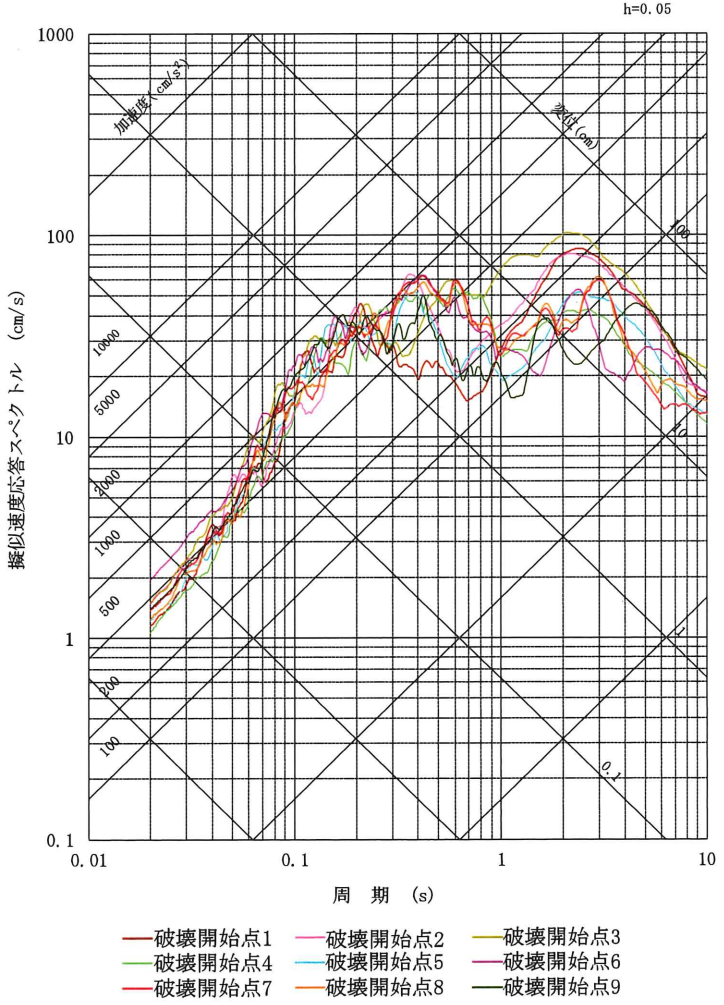
第 5.5.19 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（アスペリティー塊横長ケース，UD 方向）



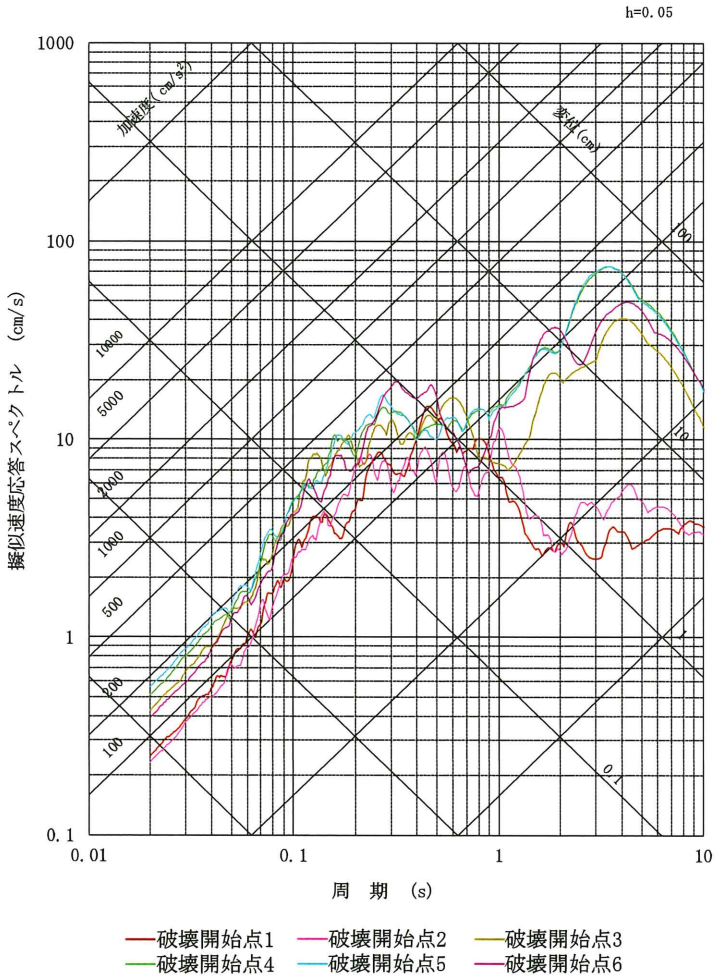
第 5.5.20 図(1)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.25 倍かつ Vr=0.87β ケース，NS 方向）



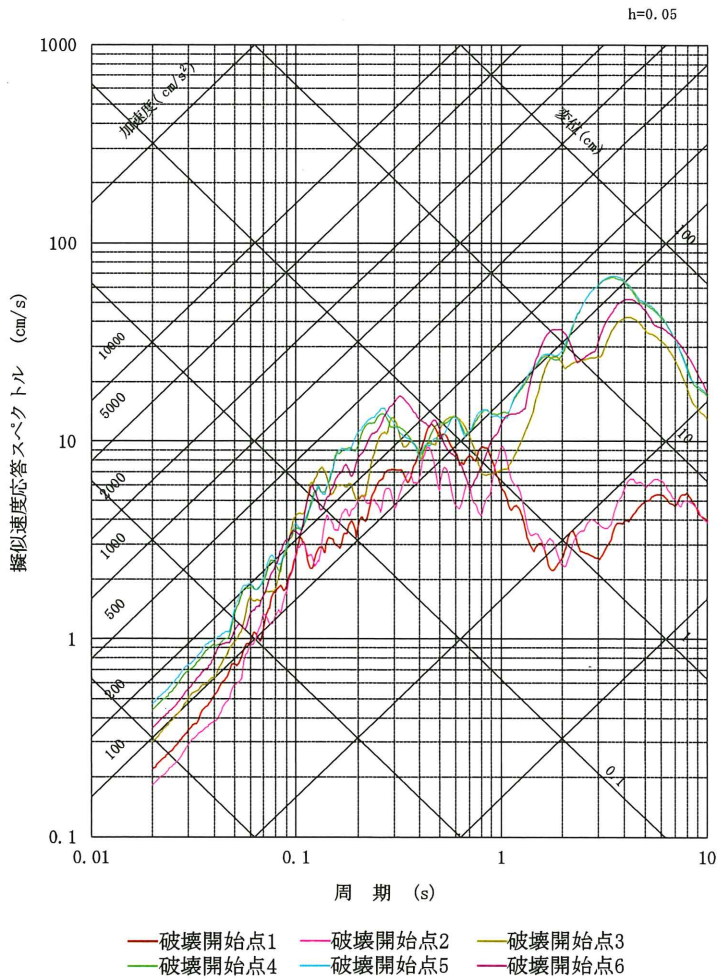
第 5.5.20 図(2)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.25 倍かつ Vr=0.87β ケース，EW 方向）



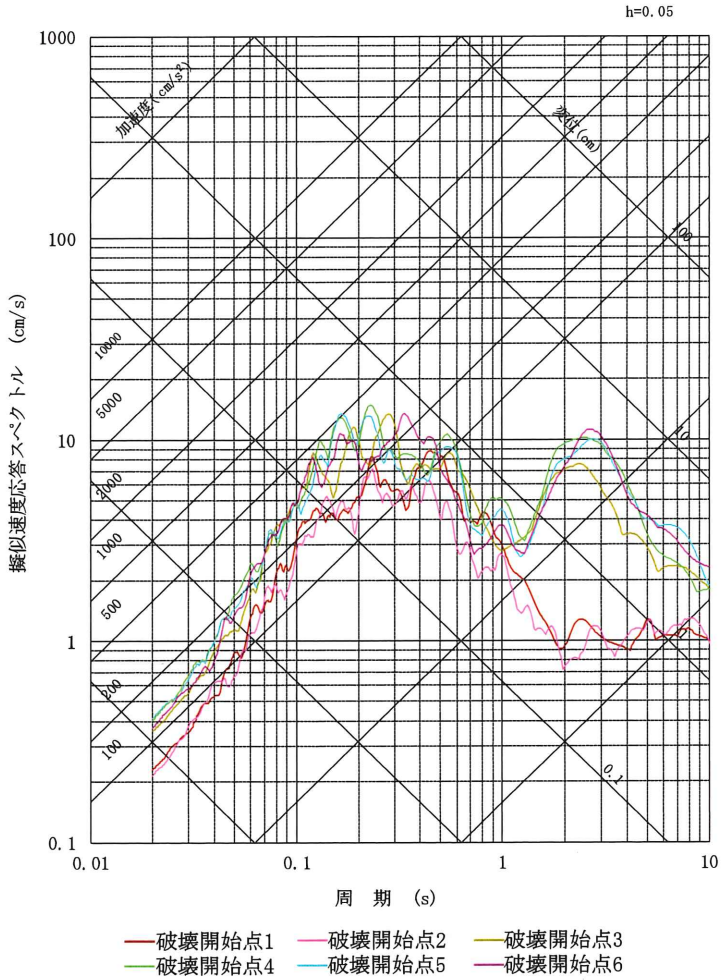
第 5.5.20 図(3)　ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.25 倍かつ Vr=0.87β ケース，UD 方向）



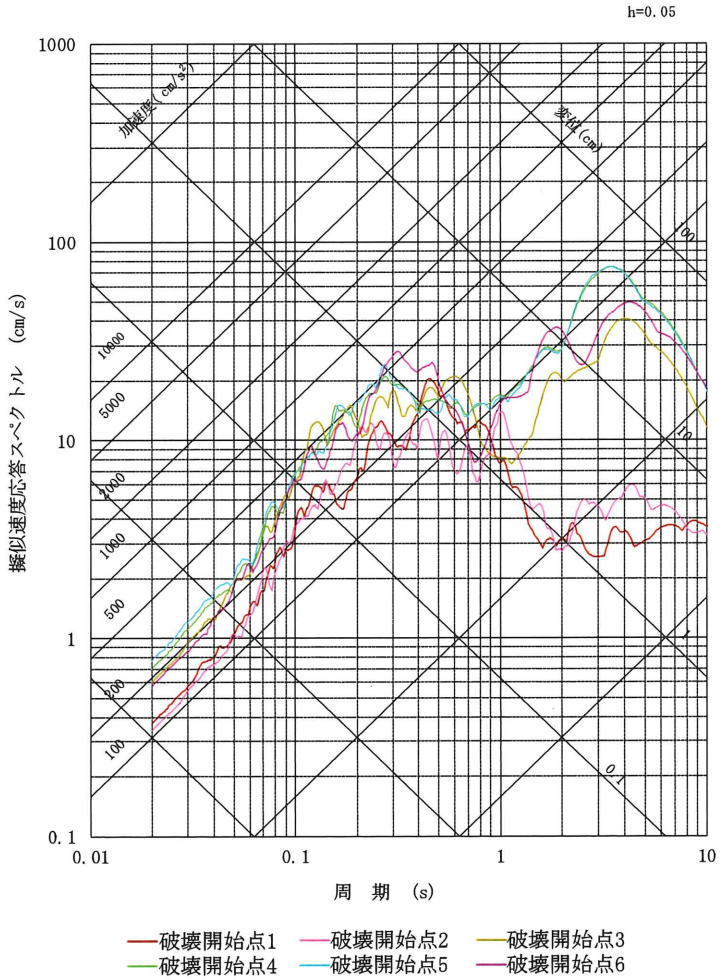
第 5.5.21 図(1)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，NS 方向）



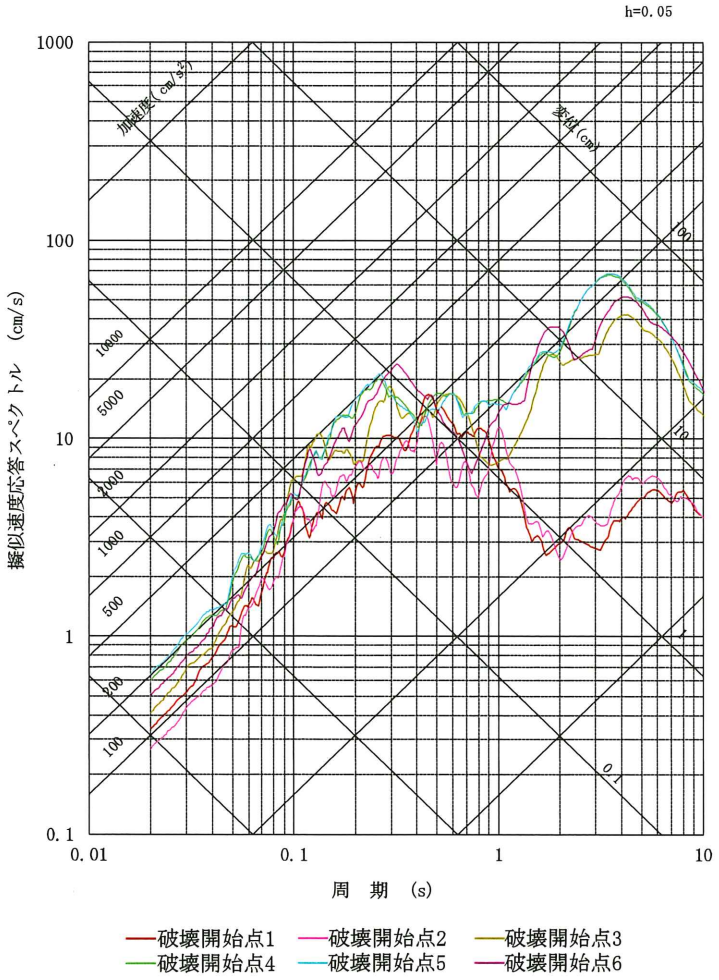
第 5.5.21 図(2)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，EW 方向）



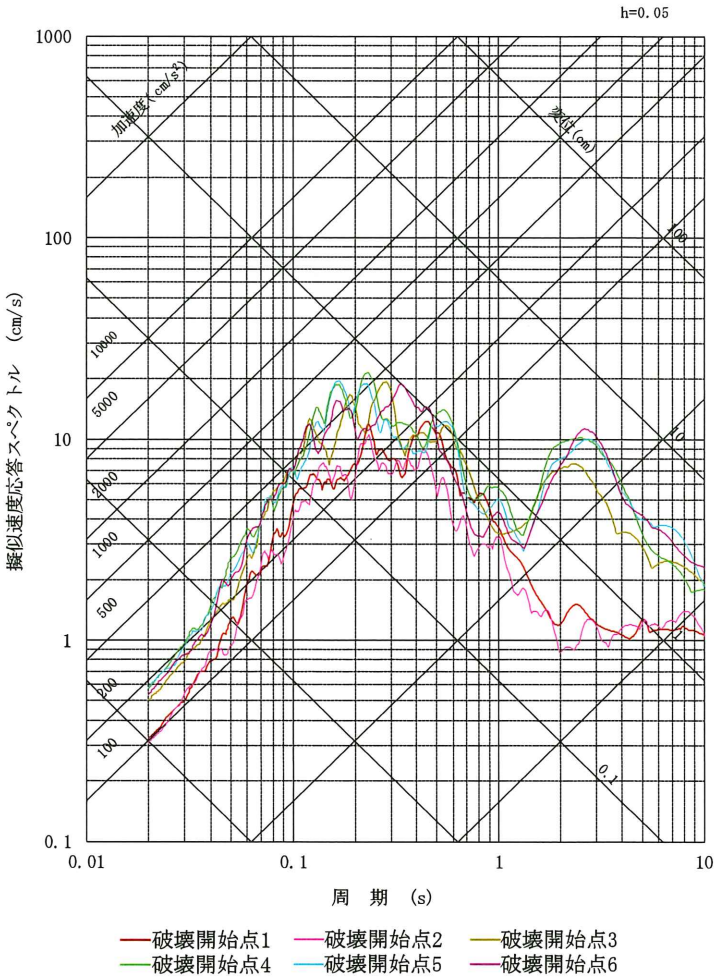
第 5.5.21 図(3)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（基本ケース，UD 方向）



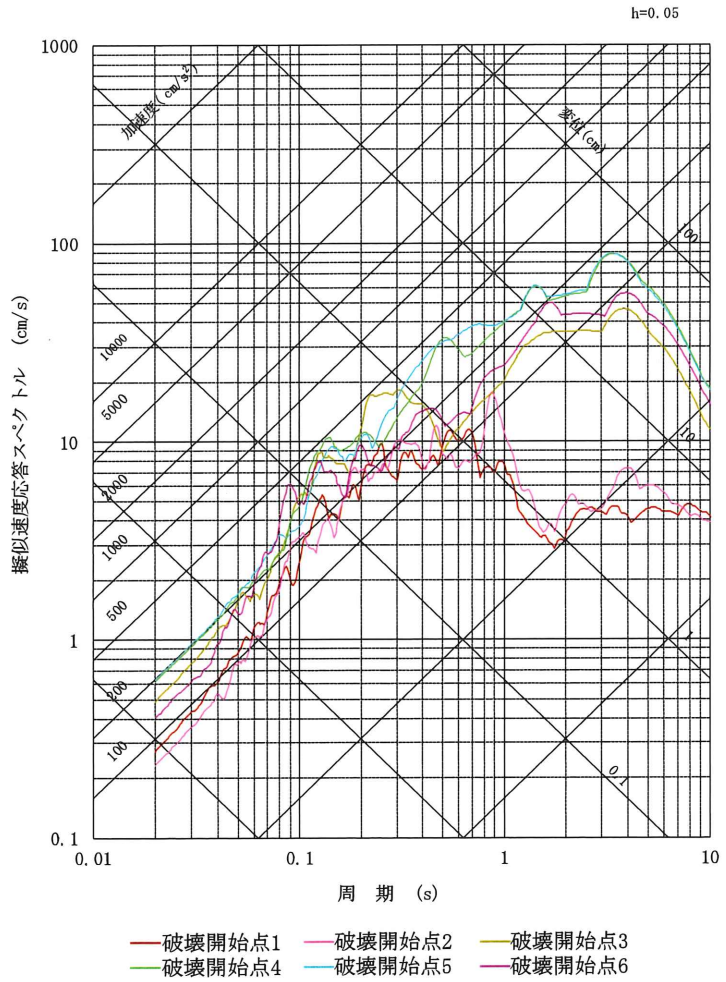
第 5.5.22 図(1)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，NS 方向）



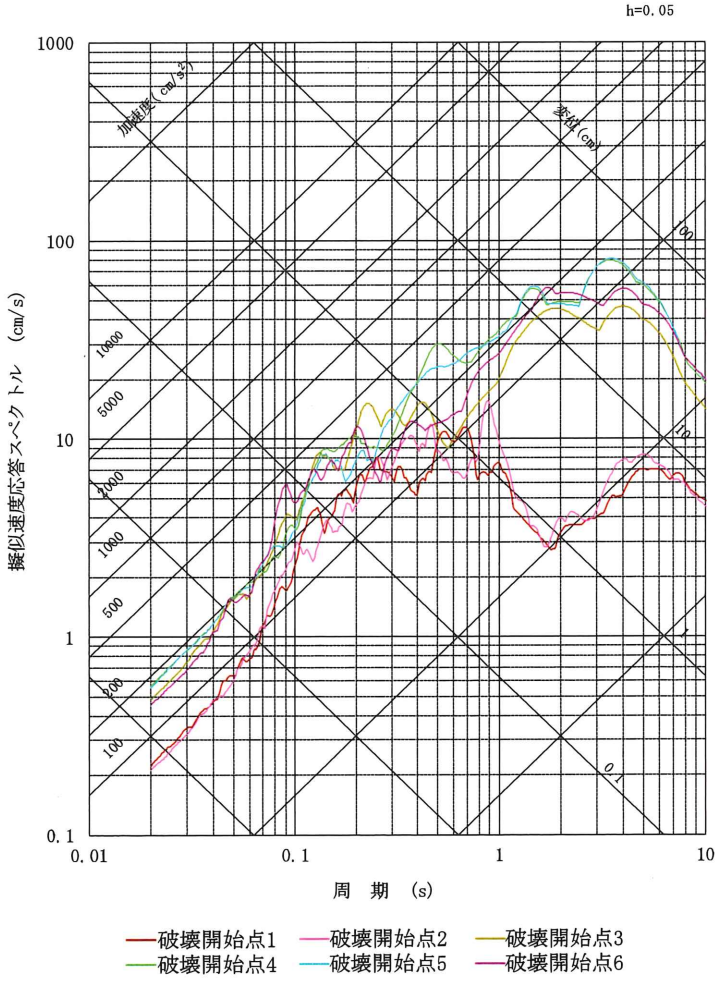
第 5.5.22 図(2)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，EW 方向）



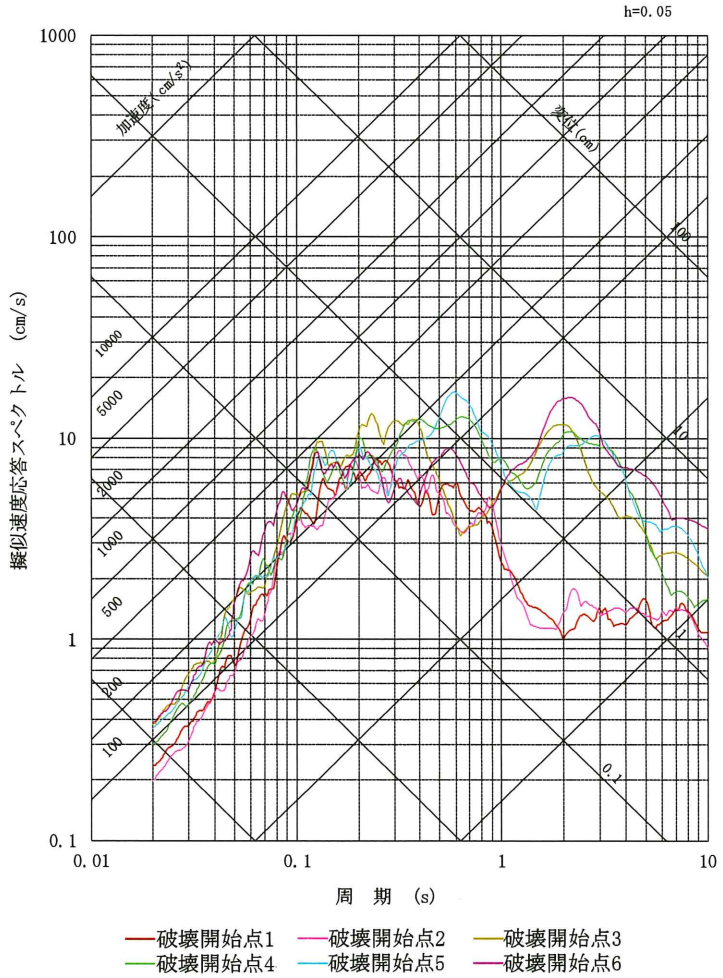
第 5.5.22 図(3)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（短周期の地震動 1.5 倍ケース，UD 方向）



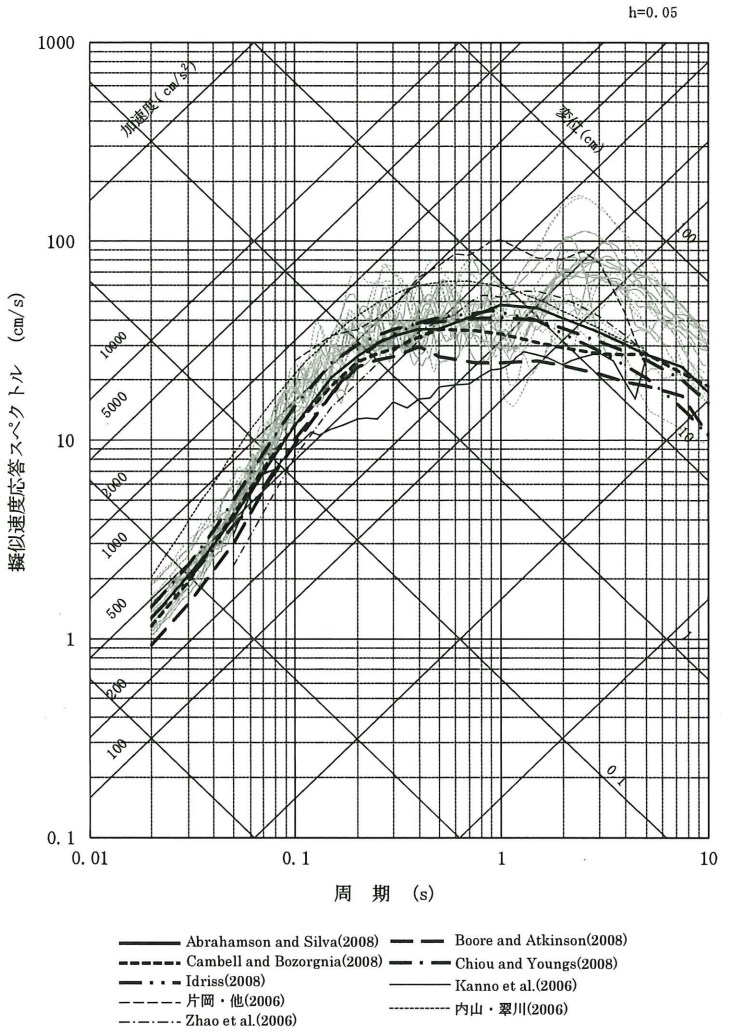
第 5.5.23 図(1)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，NS 方向）



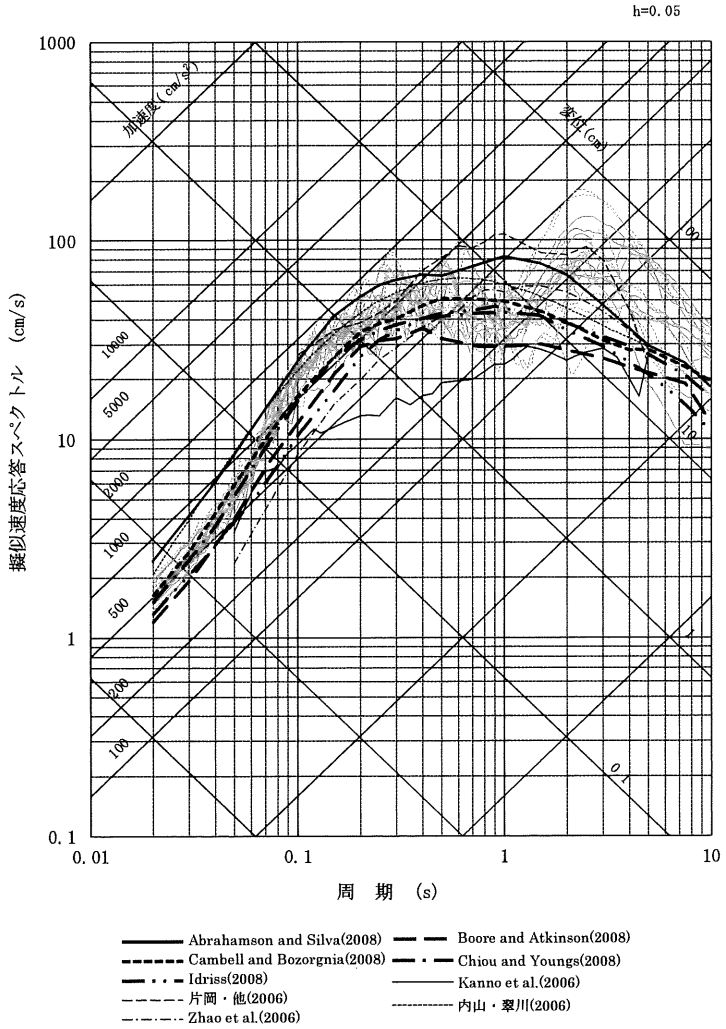
第 5.5.23 図(2)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，EW 方向）



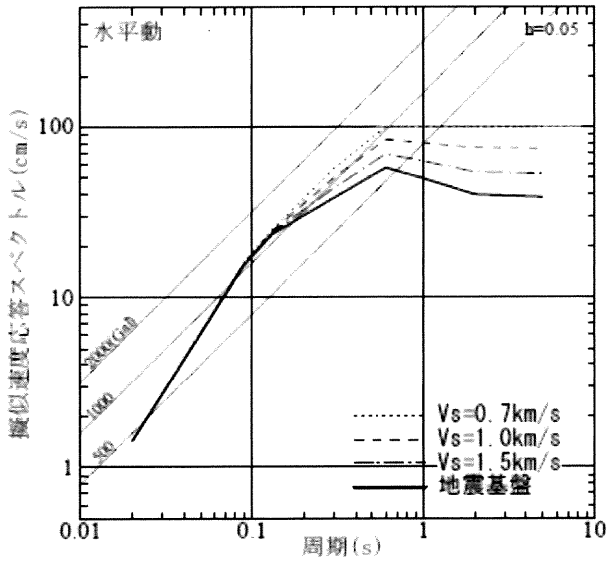
第 5.5.23 図(3)　上林川断層による地震の断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（Vr=0.87β ケース，UD 方向）



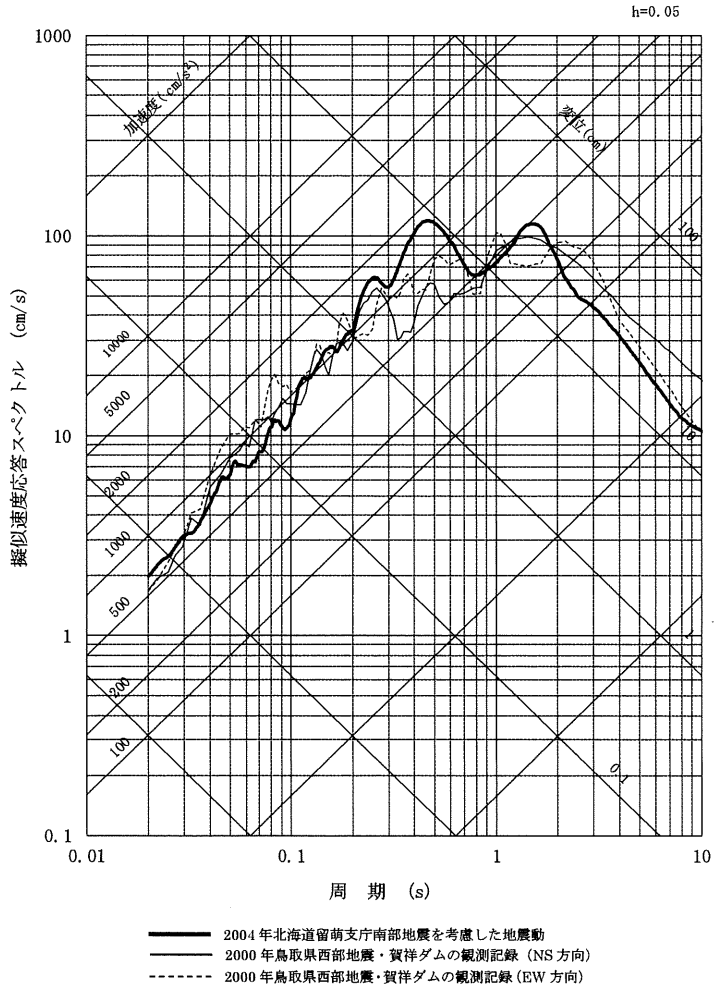
第 5.5.24 図(1)　各種距離減衰式による地震動評価結果と断層モデルを用いた手法による地震動評価結果の比較（ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層、基本ケース）



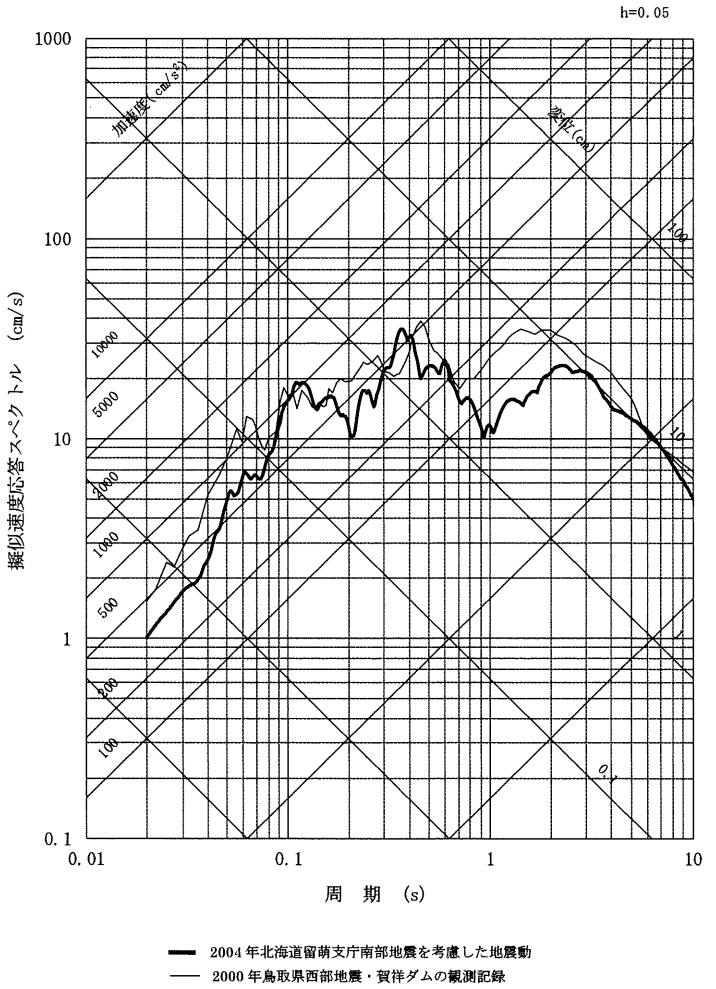
第 5.5.24 図(2)　各種距離減衰式による地震動評価結果と断層モデルを用いた手法による地震動評価結果の比較（ＦＯ－Ａ～ＦＯ－Ｂ～熊川断層、傾斜角 75° ケース）



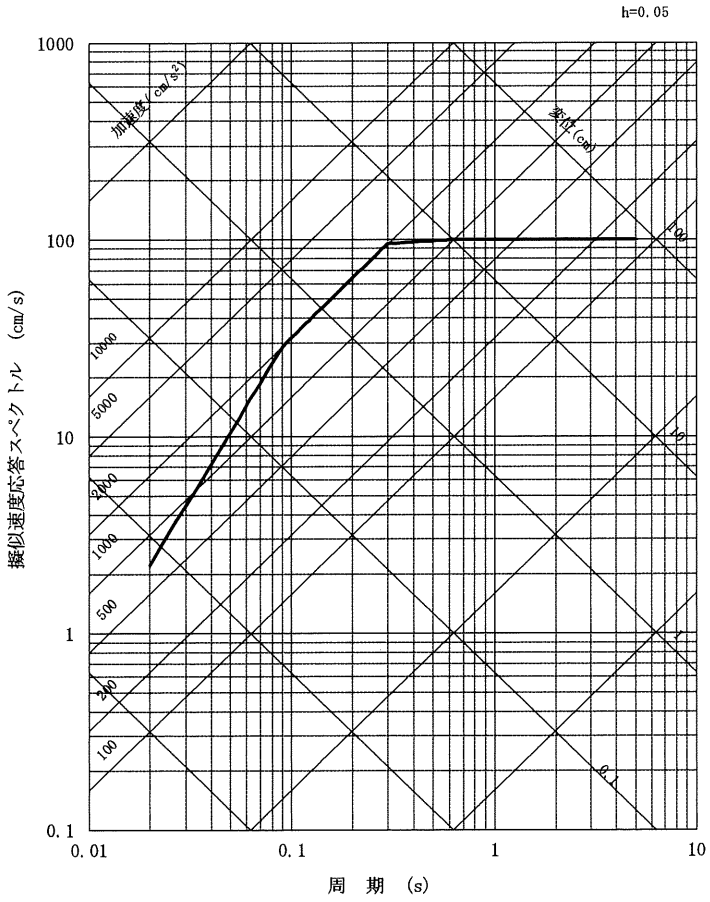
第 5.5.25 図　加藤他(2004)による水平方向の地震動の応答スペクトル



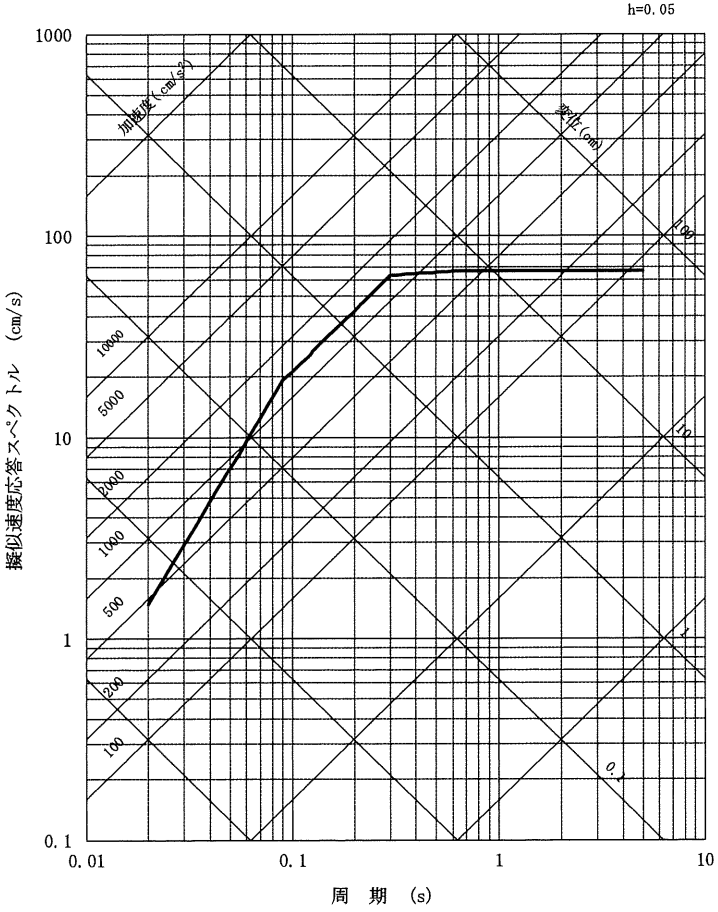
第 5.5.26 図(1)　大飯発電所における震源を特定せず策定する地震動の応答スペクトル（水平方向）



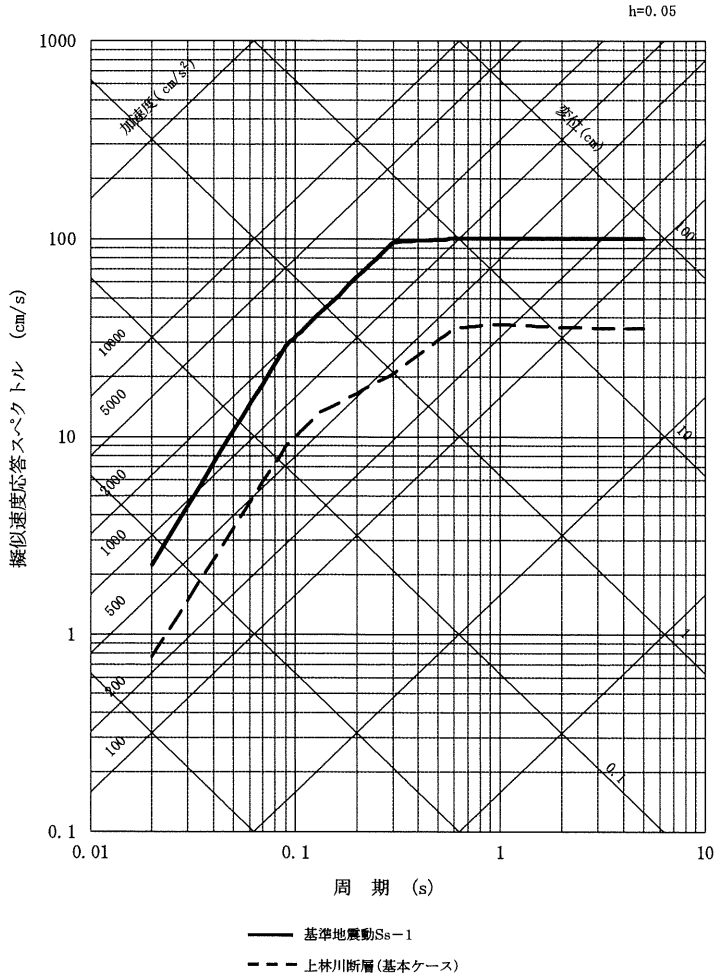
第 5.5.26 図(2)　大飯発電所における震源を特定せず策定する地震動の応答スペクトル（鉛直方向）



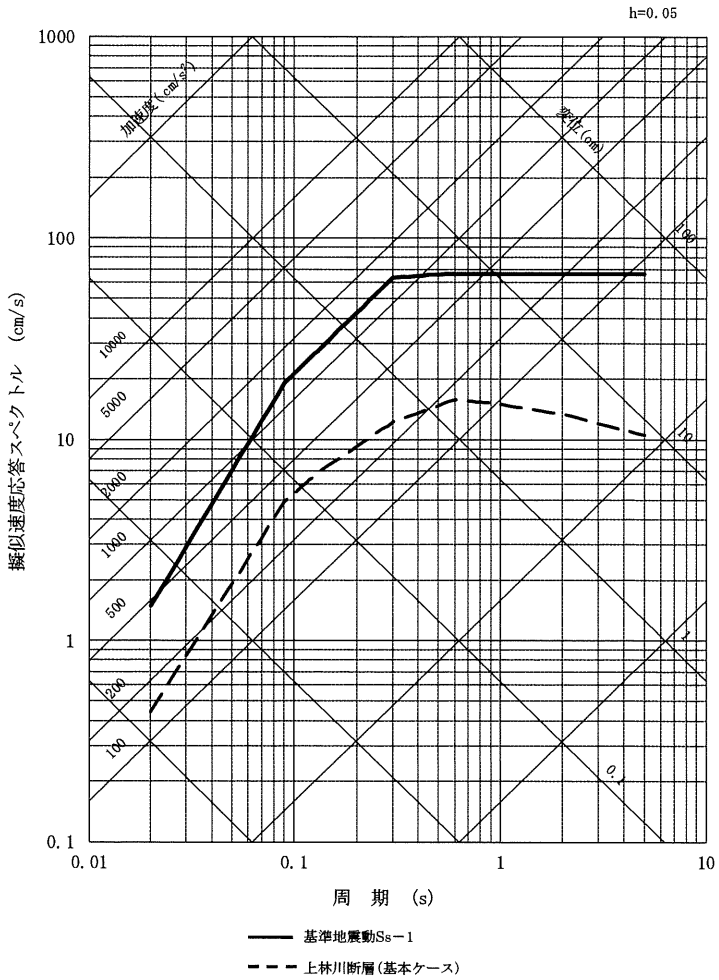
第 5.5.27 図(1)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトル（水平方向）



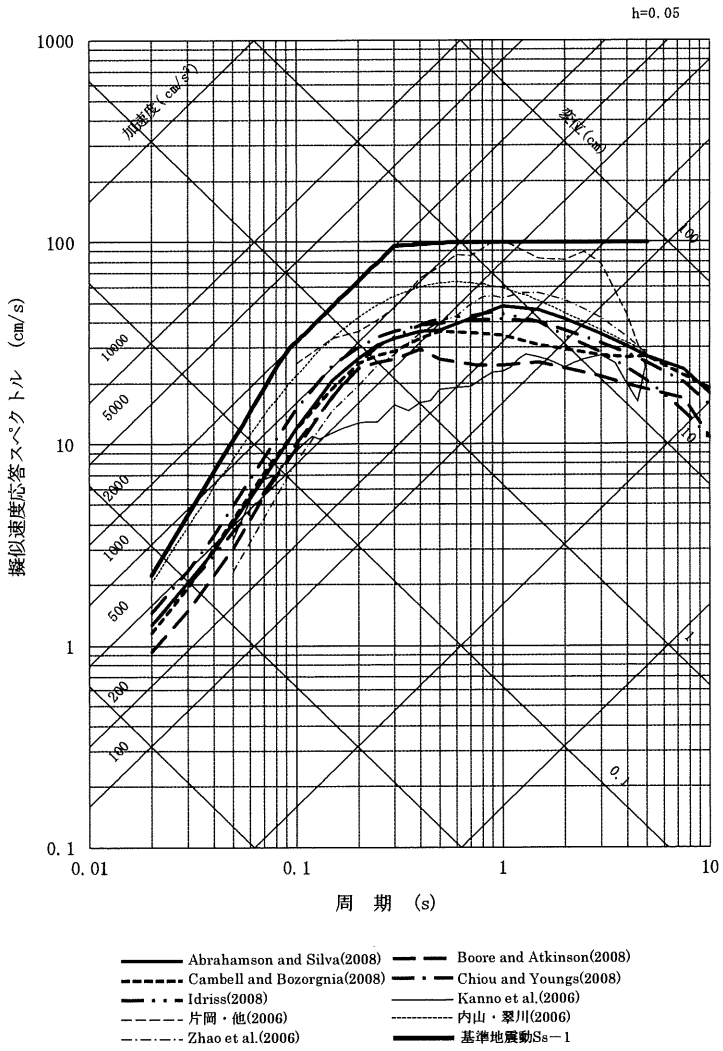
第 5.5.27 図(2)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトル（鉛直方向）



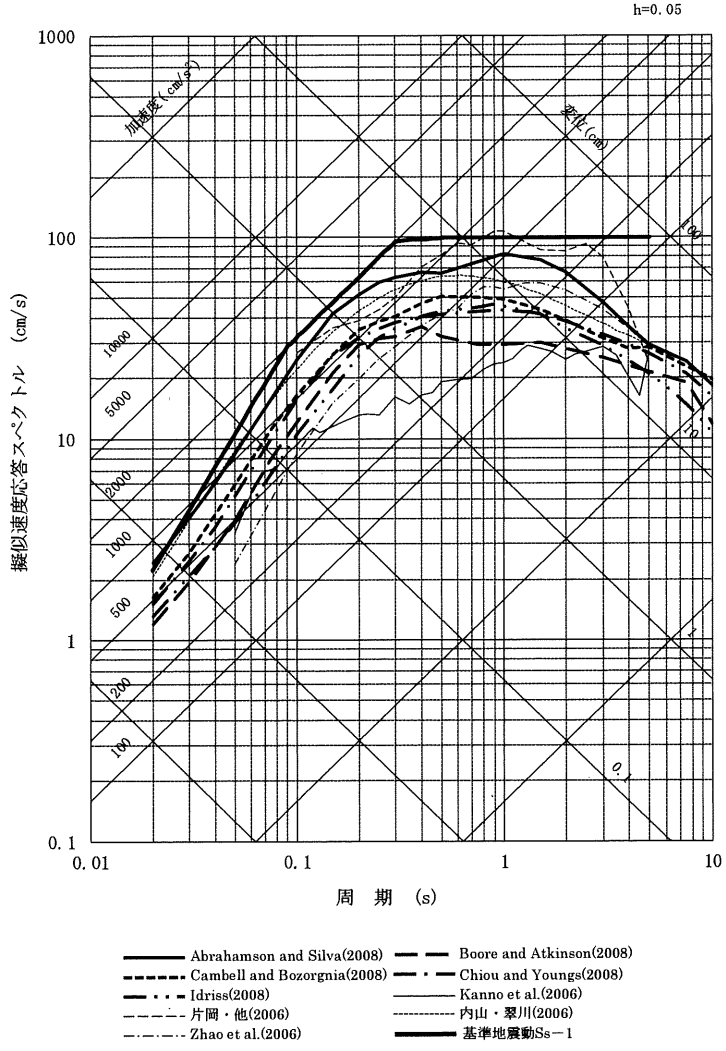
第 5.5.28 図(1)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと応答スペクトルに基づく地震動評価結果の比較（水平方向）



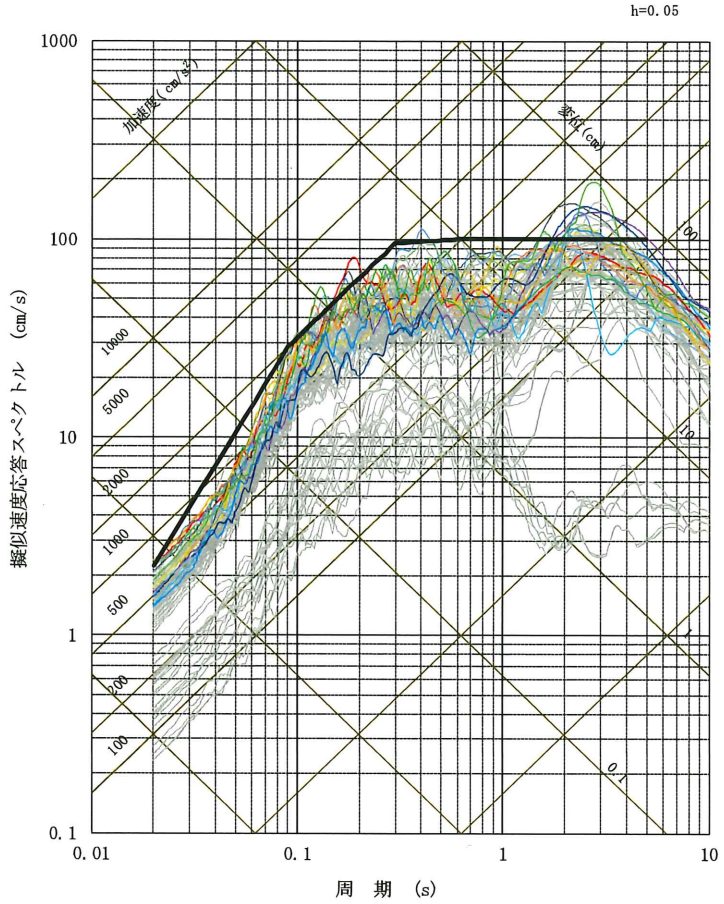
第 5.5.28 図(2)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと応答スペクトルに基づく地震動評価結果の比較（鉛直方向）



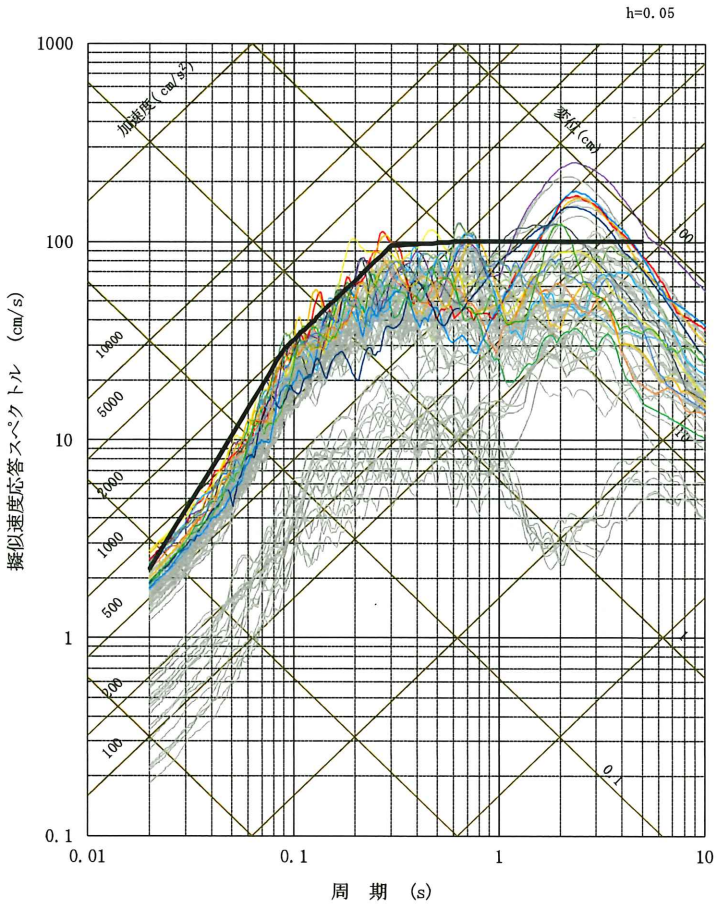
第 5.5.29 図(1)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと各種距離減衰式に基づく地震動評価結果の比較（基本ケース）



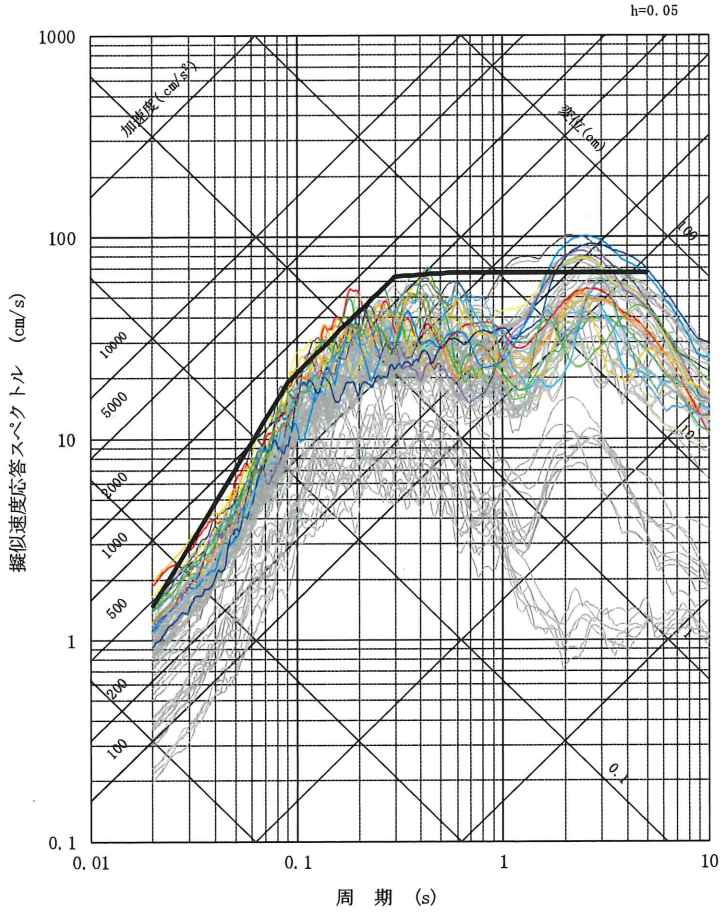
第 5.5.29 図(2)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと各種距離減衰式に基づく地震動評価結果の比較（傾斜角 75° ケース）



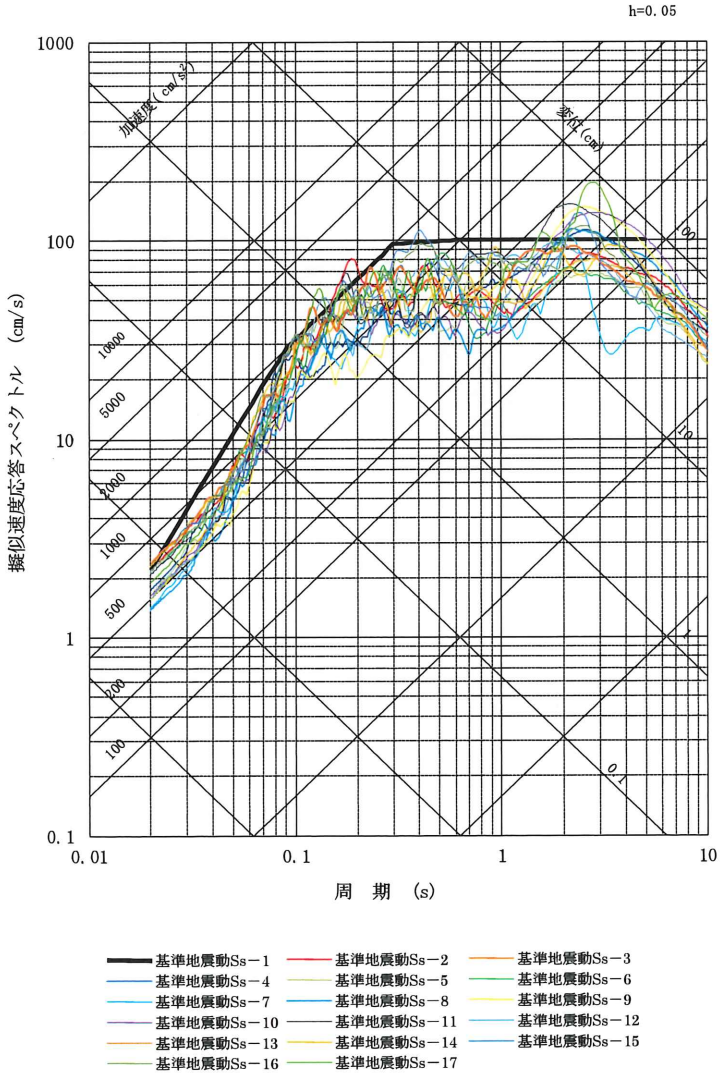
第 5.5.30 図(1) 基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（全ケース）との比較（NS 方向）



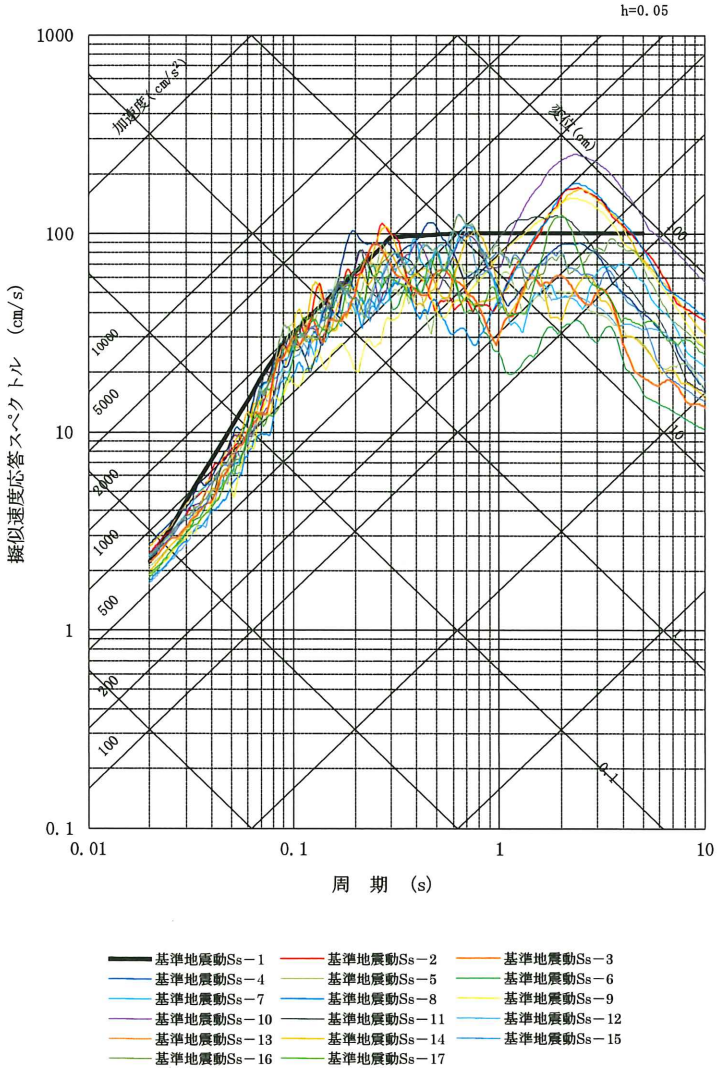
第 5.5.30 図(2) 基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（全ケース）との比較（EW 方向）



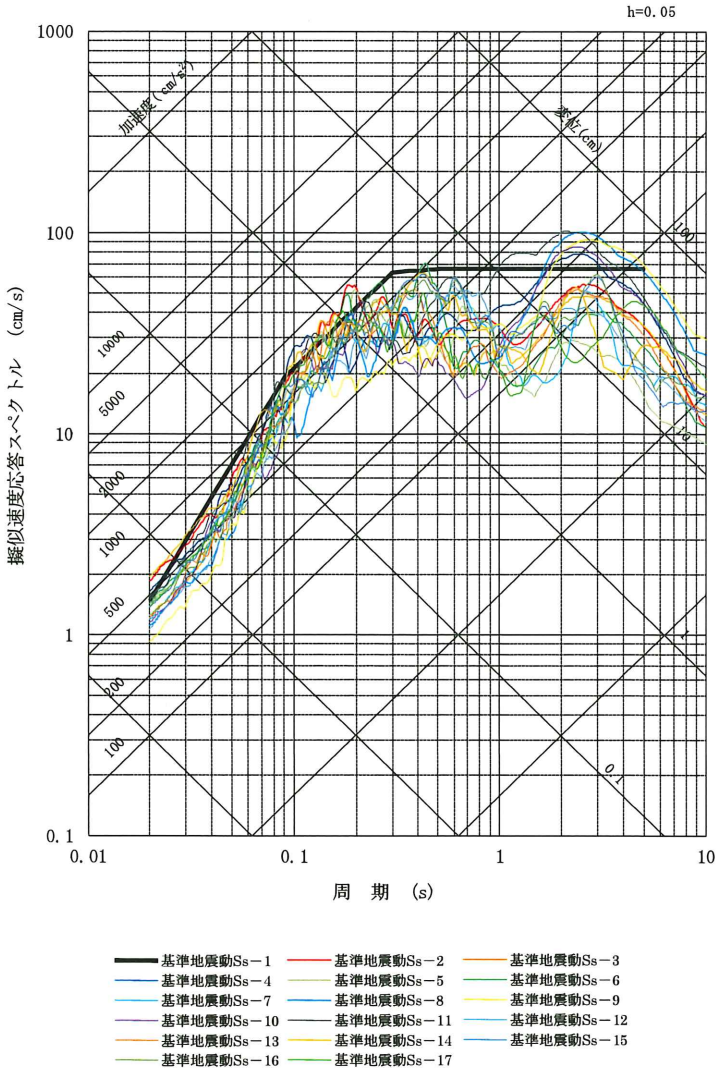
第 5.5.30 図(3)　基準地震動 Ss－1 の応答スペクトルと断層モデルを用いた手法による地震動評価結果（全ケース）との比較（UD 方向）



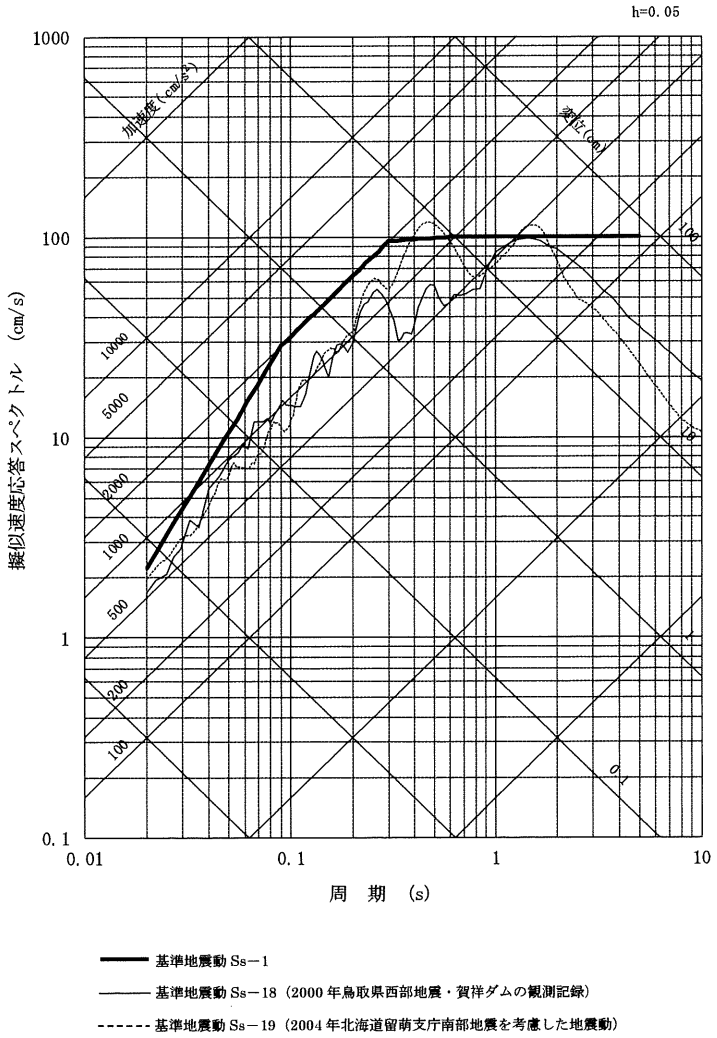
第 5.5.31 図(1)　基準地震動 Ss－1 と Ss－2～Ss－17 の応答スペクトル（NS 方向）



第 5.5.31 図(2)　基準地震動 Ss－1 と Ss－2～Ss－17 の応答スペクトル
(EW 方向)



第 5.5.31 図(3)　基準地震動 Ss－1 と Ss－2～Ss－17 の応答スペクトル
(UD 方向)

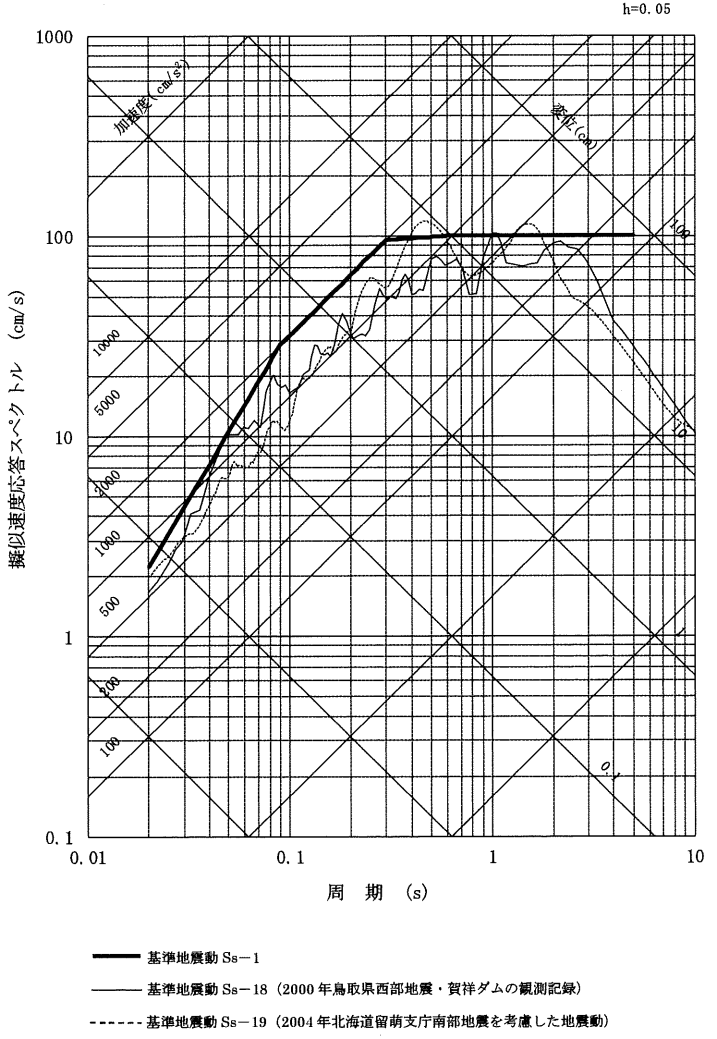


基準地震動 Ss－1

基準地震動 Ss－18（2000 年鳥取県西部地震・賀祥ダムの観測記録）

基準地震動 Ss－19（2004 年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動）

第 5.5.32 図(1)　基準地震動 Ss－1 と Ss－18，Ss－19 の応答スペクトル
（NS 方向）

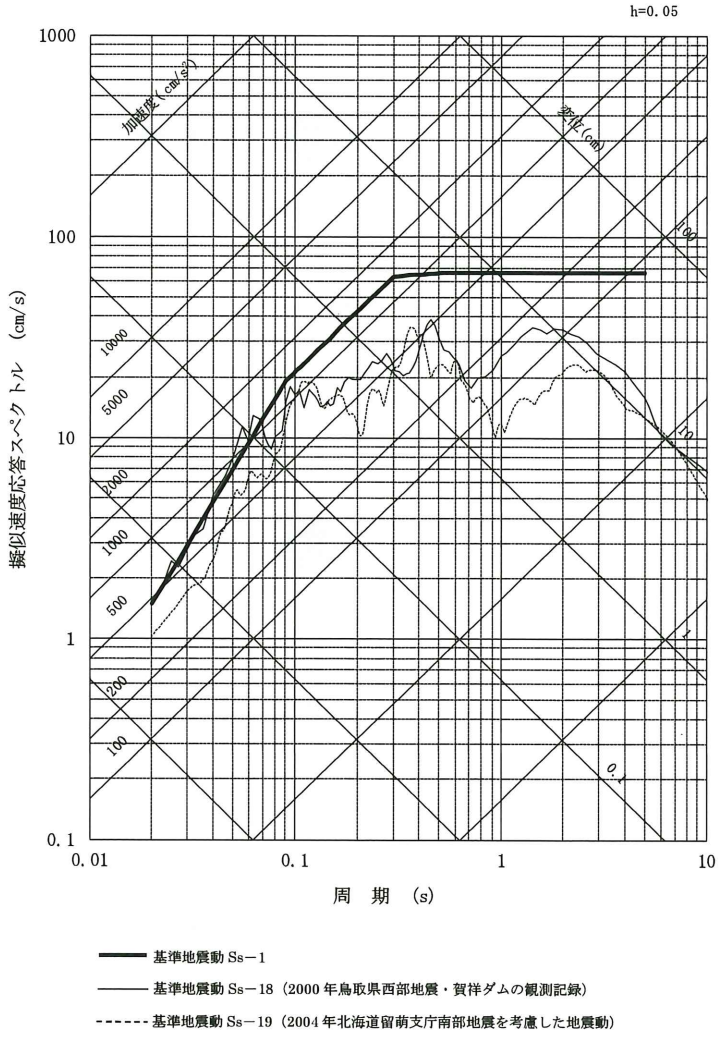


基準地震動 Ss－1

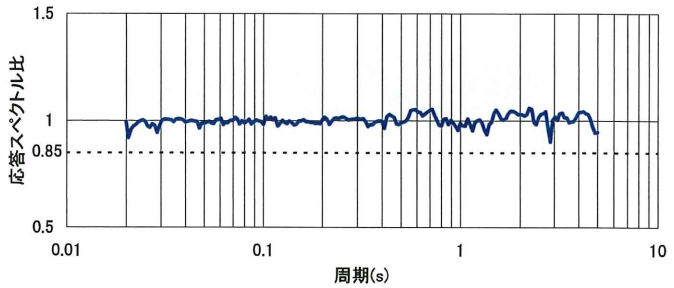
基準地震動 Ss－18（2000 年鳥取県西部地震・賀祥ダムの観測記録）

基準地震動 Ss－19（2004 年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動）

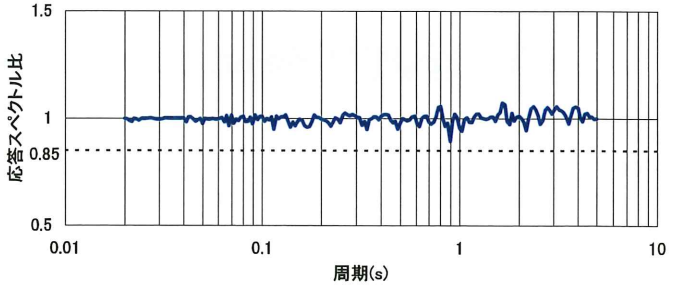
第 5.5.32 図(2)　基準地震動 Ss－1 と Ss－18，Ss－19 の応答スペクトル
（EW 方向）



第 5.5.32 図(3)　基準地震動 Ss－1 と Ss－18，Ss－19 の応答スペクトル
（UD 方向）



設計用模擬地震波 Ss－1（水平方向）



設計用模擬地震波 Ss－1（鉛直方向）

第 5.5.33 図　基準地震動の応答スペクトルに対する設計用模擬地震波の
応答スペクトル比（減衰定数 5%）